臺灣日日新報 夕刊
二月二十八日
夕刊定價一部貳錢
發行所 臺北市榮町四丁目 …
基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

米山部隊が孫軍と沙帽山で陣地戰展開

暗夜の山嶽地帯に壯烈な砲聲

【白石嘴邊門二十七日發聯合】米山先遣部隊は孫從華、譚雲林の聯合軍を急追し午前十一時沙帽山の一角を占據した……

【白石嘴邊門二十七日發聯合】沙帽山の一角を占據した米山先遣部隊は更に敵の第二陣と對峙し正午頃より熾烈な陣地戰を開始し、敵は夜に入るも攻擊をやめず彼我の交戰愈々猛烈に午後八時……

服部部隊白石咀門に進擊

【錦州二十七日發電通】服部部隊は二十七日拂曉前夜の宿營地大苗屯を出發し熱河街道を奉天熱河の省境白石咀門に向ひ進擊中である、白石咀門は附近が險しい堅固な陣地を構築してゐる要害の地である

服部部隊の主力白石嘴邊門に入城

市民は日滿兩國旗を打振り歡迎

【白石嘴邊門二十七日發電通】服部部隊主力は二十七日午後二時白石嘴邊門に入城した、市民は日の丸の旗、滿洲國旗を打振り歡迎し代表者は宿營の提供を申出た

【白石嘴邊門廿七日發聯合】服部部隊主力は二十七日午前七時三十分彼我の戰……

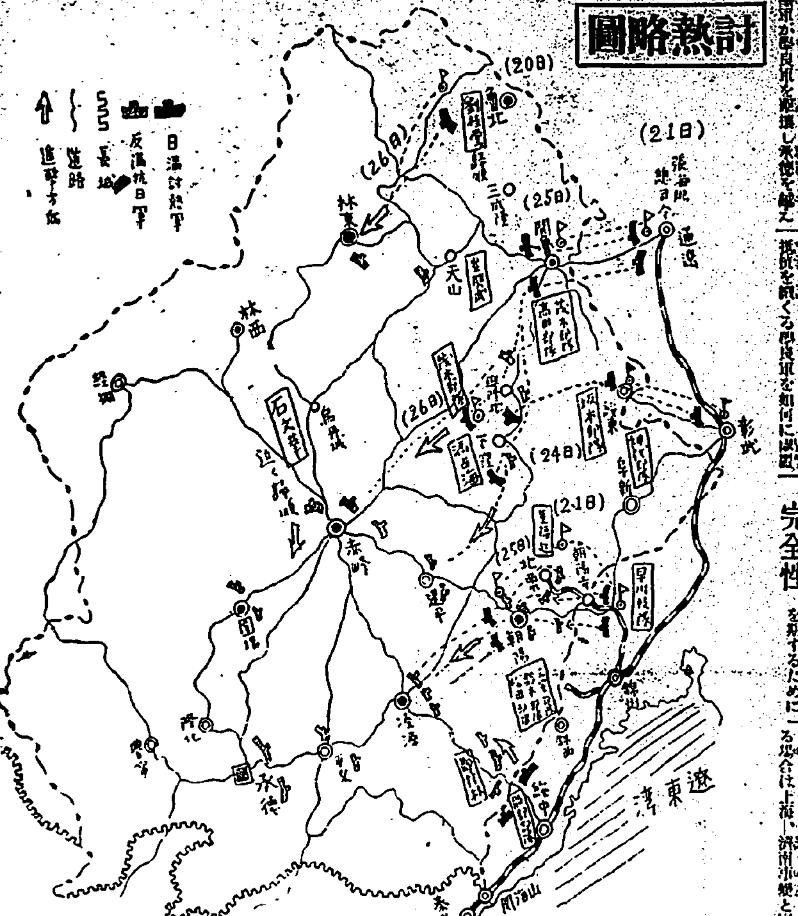
【白石嘴邊門廿七日發聯合】米山先遣部隊は午前七時三十分攻擊し來れる……白石嘴邊門の天險……

學良の出樣次第で平津地方まで追擊

在留邦人は駐屯軍で保護

【東京二十八日發電通】關東軍では學良軍が熱河を放棄し永德を越えて長城の線まで敗退したる後、熱河治安の完全性を期するためにすべき平和の措置に付き……抵抗を續くる學良軍を如何に處置……

は學良軍の出樣次第で平津地方までの追擊がやむなきものであると言ふに意見一致してゐるが、この際平津地方に在留する邦人の生命財產保護は出來得る限り天津軍に依り現地保護を爲すことを建前とし學良敗走兵に依つて非常なる危險を告げ駐屯軍の手に終へざる場合は上海、濟南事變と同樣…



熱河各地の農民團近日中に獨立宣言

玉麟に對し反對行動

【通遼二十七日發聯合】湯玉麟排斥の……熱河各地農民團は第七、第八區……自衛軍を率ゐ獨立宣言し反對行動を開始することとなり……

馮、蔣、段、李が南京で重要協議

抗日工作について

【上海二十七日發電通】張家口にある馮玉祥は代表黃少谷を南京に派し蔣介石を訪はしめ……抗日工作に關し協議をなすこととなつた

張家口領事館員北平に引揚

張家口の邦人婦女子引揚げ

【北平二十七日發聯合】張家口の我が領事館員と家族は二十七日北平に引揚げて來た

【北平二十七日發電通】張家口居留邦人中婦女子は二十七日張家口發北平に引揚げて來た、同地にて……

坂本部隊の前敵が敗走

【錦州二十七日發電通】坂本部隊前面の敵は西方赤峯に向け總退却中である

池田隊長の軍服すたずた

敵彈のために

【通遼二十七日發電通】池田先遣部隊は二十三日通遼を發してより……

堅固な陣地

綏中凌源間に

【錦州二十七日發電通】服部部隊の米山先遣部隊の猛進撃中の綏中、凌源間の山道には堅固なる敵陣地所々にあり……

朝陽を敗退の支那軍が逆襲か

軍需品を盛んに輸送

【朝陽二十七日發聯合】朝陽を退した支那軍は凌源、水泉、葉柏壽の線にそれぞれ退け二十六日來敵の軍需品輸送盛んに行はれ……

高粱、軍服を朝陽で押收

敵軍の遺棄したもの

【錦州二十七日發電通特電】在朝陽の○○部隊は附近に殘つて逃走せる敵の高粱千七百袋、軍服……

飛行機で食糧を輸送

朝陽の我軍に對し

【朝陽二十七日發電通】朝陽に入城した我軍は北票朝陽間の道路……

凌源には多數の正規兵

【錦州二十七日發電通】凌源には多數の正規兵ありて多額の軍資金が集積されてゐる……

家屋稅の前納を強制

學良が

【北平二十七日發電通】張學良は……一月分の前納を強制し市民……

滿洲國軍の幹部候補生一時採用を中止

【東京二十八日發本社特電】昨年來日本在鄉軍人を滿洲國軍幹部候補生として採用する事としたが……

聯盟は今後どう出るか

外務當局の觀測

【東京廿八日發電通】松岡、長岡、佐藤三代表の……引揚げに依り我國は事實上聯盟と絕緣するに至つたが今後聯盟がどう出るかに就ては外務當局の內部では左の如き觀測が行はれてゐる

一、熱河作戰問題に就ては聯盟のみならず何れの國からも又抗議も質問も來ない……

交涉委員會に米國は參加

國務長官が聲明

【ワシントン二十七日發電通】アメリカ國務長官スチムソン氏は二十七日アメリカは國際聯盟の諮問委員會に參加すべき旨左の如く聲明した

アメリカは獨自の立場から各國の事態を判斷しアメリカ自身の條約上の義務の許に於て行動しつつ日支紛爭に關する聯盟の諮問委員會と協力するであらう

經濟封鎖は事實上できない

高橋藏相所感を語る

【東京二十八日發電通】高橋藏相は……經濟封鎖を聯盟が決議することは事實上出來るかも知れぬが……

人事

▲藤山愛一郎氏(日糖專務取締役)二十八日大和丸にて歸京
▲北澤猛藤氏 ……二十八日來臺
▲ 内地より歸臺

その日その日

○ 熱河作戰五十日に及ぶ戰……
○ ニュースを通じて見る熱河の新戰……
○ ……

無絃琴

テクノクラシーの聲……

少年航空兵の死 (40)

昭和……年……

浅枝次朗畫

翔る初陣(二)

それから二三日すると、生田中隊の任務はいろいろとまた繁劇を極めて來た……

――御苦勞だつた。

漫性の婦人病を自分で治す方法を公開

「主婦之友三月號」

浴びるほど薬をのんでも治らぬ婦人病の方に
不思議な效能のある
自己療法です
金をかけずに
目も恥づかしい思ひをせずに
婦人病を治した
い方へは何よりの新療法です
日からでも
效能のある方法だとて
大評判

▲誰でも直ぐ實行出來るやうに詳しい方法が三月號の主婦之友に發表されてあります
▲婦人病の方はあれこれ迷はずに家庭でお試みになれば、きつと全治することができます

三月號

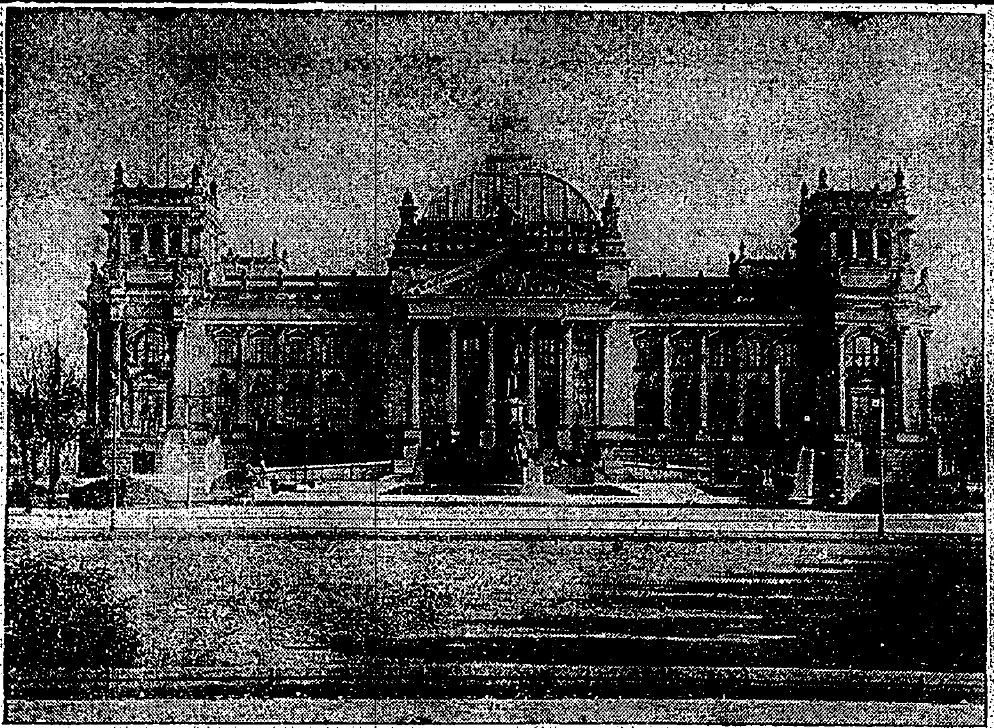
▲主婦之友三月號は五十錢(送料六錢)
東京神田駿河臺 振替東京一八〇
主婦之友社

各所から發火して 獨逸國會議事堂全燒

放火の疑があり嚴探中

【ベルリン二十七日發聯合】本日夜突然獨逸國會議事堂より發火、火は同時に堂内各所から燃え上がり瞬く間に全燒、放火の疑ひあり嚴探中

【ベルリン二十七日發電通】ドイツ議院は本日午後九時發火、十時十五分鎭火した損害不明なるも場内右翼派議席と元皇帝座席が燒失した原因は放火と見られてゐる



全燒した國會議事堂

憂國の第一聲―― 基隆の市民大會

宣言と決議を承認

既報の如く重大時局に直面して國民的決心が叫ばれつゝある時、本島に於ける愛國の第一聲として基隆市民大會は二十七日夜七時より基隆第一小學校講堂に於て開催された、雨激ひの苦に身をさす風は嶮しいが集る人々は内地人、本島人老若男女の各階級を通じて實に基隆最初の市民大會たるを思はしめ、講堂に入り切れぬ聽衆は廊下を埋め定刻既に其の數三千餘と稱せらる、基隆としては稀有の大盛會である、開會と共に林分會副長の開會宣言があり、引續いて會衆一同 莊重な 國歌を齊唱 [illegible] 氏は 國際聯盟の横暴なる脅迫に依つて日本は今や光榮ある孤立の首途にある、我々は今後自由なる立場から一致團結の精神を以て國難に處すべく本大會を開催するに至つた 挨拶を行ひそれより講演に移り吉原多三郎氏は「東は東、西は西」なる演題で日本の建國精神の上より大亞細亞主義を高唱して一同の拍手を受け次いで遠く臺北より參加した井上海軍武官は「時局と我海軍」なる題下で内田外相の最も力強い焦土外交の声明に於ける全權の [illegible] 相手に一歩も退かぬ帝國本來の主張を高唱し得たる [illegible] 決心を如實に示したものであると熱烈な [illegible] と我海軍は [illegible] よりの [illegible] 又一 [illegible] に數々の例を舉げ列國海軍の比較に米國海軍を目し「恐るに足らず」と極めて 雄辯に 聽衆を魅了し雄辯として 憂國行動に移つた聯盟脫退は數國に占領さるゝのではないかと不安を抱く人々もあるやうだが我々の見る所決してさる事がない、唯此の際擧國一致による [illegible] の三三に [illegible] せねばならぬと一時間二十分に亘り述べ萬雷の如き拍手に送られて降壇、[illegible] 氏は「滿洲國財政の現狀と將來」につき滿洲國の財政系統を詳細に述べ日本の指導下にあつてその前途は頗る洋々たるものであると說きそれより許梓桑氏の「歷史より見たる滿洲國獨立(通譯附)」東郷元治郎氏の「基隆市民の經濟對策に就て」土居勝義氏の「時局雜感」園部年氏の「時局に直面して」近江時五郎氏の「市民の覺悟」桑原政夫氏の「市民と共に醒時せん」の順序で何れも熱辯を揮ひ午後十時適當に講演を終つた、それより引續き市民大會に移り河野從雄氏は左の宣言決議を朗讀し滿場一致可決後に松岡代表及駐日シャム公使に感謝電報を發する事を 決議し 倉田基隆市尹發聲の下に萬歲を三唱して基隆としては最も感激的にして意義深き市民大會を終はつた

宣言

國際聯盟は現實を離れ空想に走り、本分を忘れて東洋永遠の平和を思はず遂に規約第十五條第四項による報告書を採擇して、帝國が國際自由主張に反る和協の努力を水泡に歸せしめたり所にて帝國は斷然聯盟を脫退しかくて代表部はゼネバを引揚げ進退の [illegible] 國民の信條に反かず、八千萬同胞の等しく歡喜致美に堪へざる所なり、聯盟の非禮は是非を洞察より明むべしと雖も此の逆擊は最後の勝利者にして彼等が日本精神の前に屈從する日の遠からざるべきを思ひ暫く之を寛恕すべしとするも尚且彼等に反省の見るべきものなく非禮を重ね脅迫に出でんとするに於ては吾人は最後の一兵一木に到るまで之を舉げて彼等と戰ふの決意牢固たるものあるを宣言す

決議

一、兵力を惜まず速かに熱河 [illegible] を一掃して滿洲國の威力を中外に宣揚すべし
一、斷乎國策を遂行して東洋平和の實を現はし以て東洋永遠の平和を確保すべし
一、速かに海陸の軍備を充實して聯盟脫退後列強の壓迫に備ふべし
一、經濟國難打開の爲め紛爭解決自力更生を期すべし

昭和八年二月二十七日　基隆市民大會

宣言決議發電先
樞密院議長閣下　内閣總理大臣閣下　外務大臣閣下　陸軍大臣閣下　海軍大臣閣下

松岡代表宛
長期に亙る御苦闘を感謝して深甚の敬意を表し國民一致熱誠以て日本精神の具現を翼ふ

駐日暹羅公使宛
左の通り貴國政府へ御傳達を願ふ
ゼネバに於て日本に示されたる御厚誼を深謝し貴我兩國民の親交益々深からん事を祈る　基隆市民大會

小林野村兩中將 大將に昇進

あす親任式擧行

【東京二十八日發電通】三月一日午前十時宮中に於て左の如く親任式擧行の筈

正四位勳二等功五級　海軍中將　小林躋造
正四位勳一等功五級　海軍中將　野村吉三郎
任海軍大將(各通)

學力檢定試驗で 文部省の失態暴露

京都女專國文科の試驗に家事科の分を配布

【京都二十八日發電通】文部省學力檢定委員會では昨年十一月九、十兩日全國女子專門學校で國文科の學力檢定試驗を執行し、京都は試驗官として檢定委員會主事 矢口屬 が出張、九日京都女子高等專門學校で國文科試驗を執行したが矢口試驗官が試驗問題を「京都女專國文科」と封緘した問題の袋を破り配付した所家事科の問題なることが判つたので大いに狼狽し直ちに問題を撤回し、同校長に生徒の監視を依頼し自動車にて府立女學へ行き同校で行つてゐた國文科試驗問題の一枚を貰ひ受け之を謄寫刷し試驗を終はつたが翌十日の家事科試驗に矢口屬は前日誤つて一部漏洩してゐる問題をもつて 試驗を 執行しこの失態を隱蔽すべく學校に緘口令を布き本省に引揚げ今日に至つたが、はしなくも受驗者の口から此の顛末が暴露されたもので最も嚴正なるべき學力檢定試驗に斯くの如き奇怪な事件を惹起したことは文部省の失態で同試驗の效果が疑はしく如何に處置されるか頗る注目されてゐる

臺灣神社月次祭

二十八日午前八時月次祭執行同四十分終了、式中中川總督は井山秘書官を隨へ參拜玉串を奉奠次で小濱内務局長、後藤高等法院長、竹内同檢察官長、堀田交通局總長、田端殖產局長、赤堀文教局長代理、井上海軍武官、西澤臺北市尹、沼川憲兵隊長、有賀同分隊長、小宮元之助、古賀三千人、小松吉久の諸氏等二十餘名順次參拜玉串を奉奠した、式後例に依り神酒及供物を頒與した

新竹州農會の 通常總會

【新竹電話】新竹州農會第十三回通常總會は二十八日午前十時から州會議室にて開催、各街庄總代四十三名、地方委員參與係員等四十餘名出席、内海會長は [illegible] を述べて議長席に就き [illegible] 諸事項の審議を求め提案事項の説明を終り決議事項に入り、各總代から熱心な質問希望もありたるも何れも原案通り可決し午後一時閉會した

爲成判事 依願免官

【東京二十八日發電通】長崎地方裁判所判事爲成養之助氏に對し二十七日左の如く依願免本官の辭令があつた

依願免本官　判事　爲成養之助

金密輸出事件の 控訴審の判決

第一審よりも輕く 金塊も利益金も沒收しない

既報昨年六月より九月にわたる臺北州下に於ける金密輸出事件即ち昭和六年十二月府令第六十七號違反被告事件の被告三十五名にかゝる控訴審判決は二十八日午前十時臺北地方法院合議部法廷に於て渡邊裁判長より右の通り言渡された、犯則物件に當てるものを除いては大部分執行猶豫の 恩典を 與へ又執行猶豫にならなかつたものでも第一審の判決に較べ何れも一官の求刑より輕くなつてゐる

[illegible]

(右罰金刑に何れも之を完納する能はざるときは一日二圓と換算して勞役場に留置)

判決を 言渡したるのち渡邊裁判長は執行猶豫の恩典を與へられたる被告に對し執行猶豫言渡しの理由は當時の國際で金の價格が暴騰したので [illegible] 罪を犯したのは一時の出來心であり、又改悛の情を認め此の點を酌量して法の恩を與へたものである [illegible]

佐鄉屋松木の 控訴公判

【東京二十八日發電通】濱口元首相狙擊犯人佐鄉屋留雄、松木哀昭に係る控訴公判は二十八日午前十一時左の言渡あつた

死刑　佐鄉屋留雄
懲役八年　松木哀昭

國防費に獻金 給料を割いて

國際通運基隆支店員

【基隆電話】國際通運會社基隆支店では去る二十五日(俸給日)に於て云ふともなく此の切迫した時局に鑑み今後の民として盡せるだけの赤誠は盡さねばならぬとの聲が起り、全員今後サラリーの幾部分かを割いて國防費の一端に獻金する事を決議し [illegible] 支店長はじめ社員現場員に至る迄全從業員二百八十五名一人殘らず應募、瞬く内に百六十六圓十錢の金が集つたので二十六日夕刻川田氏外四名が從業員代表として憲兵分隊に出頭分隊長を訪ひ第一回分の獻金として手續方を依頼した

心中男女の 死體が漂著

【淡水電話】二十七日午前十時頃淡水郡淡水街興化店外海岸に程近き所に男女の死體が漂著した、檢視するに男は淡水街淡水字九坎七二番地 [illegible] 女は同 [illegible] 二番地游氏金なることが判明した、女は頗る別嬪で醜聞を惹せられたこともあると云ふ、二人の仲は餘りに退くないので遂に刹那の仲となつて大枚の金を費消したらしい、男の父は呉服商で永らく支那方面に旅行中であつたが近頃歸臺することになつたので店金の費消がばれるを苦にして二人は手を携へて二月中旬頃姿を隱したものであつたが、遂に覺悟つきて心中を遂げたもので二人はハンカチーフで縛り合つて投身したものであると

一師音樂會 今夕七時から

臺北一師校友會主催音樂會が二十八日午後七時から同校に於て開催されることは既報の通りであるが同校自慢のブラスバンド女生徒の獨唱 [illegible] 等の呼物もあり一般好樂家の來聽を大いに希望してゐる由

公金流難事件で 基隆署活動

【基隆電話】基隆署刑事係では二十六日夜から清水刑事主任指揮の下に全刑事に非常招集八方に飛んで何か活動をなしつゝあるが其は陰險なる昨年來の基隆郵便局公金紛失事件につき有力な聞込があつたので、更に二十七日朝清水刑事主任は當時の有力なる參考人を招致して取調べを行つてゐるが事件は [illegible] に入つた模樣である

軟式野球の 第二次戰番組

臺北軟式野球大會の第二次戰番組は抽籤の結果左の如く決定來る三月四日及五日新公園で擧行することとなつた

△三月四日新公園
一時より　會計―衞生
三時より　倉和―稅關
△三月五日新公園
九時より　土木―國商
一時より　西市―重熙
三時より　E―斯賀入
△三月五日建成校
九時より　ホテル―運輸
十一時より　郵便―鐵工

新屋の 五人組强盜

花蓮港で捕はる

【新竹電話】昨年十一月二十二日新竹州中壢郡新屋庄に起つた强盜事件につき新竹州中壢郡新屋庄に押入つた五人組の强盜が同地の金貸業 [illegible] 中の所花蓮港廳下で逮捕され [illegible] 中であるが、被害者に新屋庄葉阿 [illegible] 外四名の賭博常習者で彼等は賭博に負けて多額の現金を奪つてゐる [illegible] 六日午後十一時ごろ [illegible] たが、聲を出すと殺すと脅し一人に出て來た所を捕へ [illegible] 一人ずつ縛り上げ正廳の [illegible] 家人に大聲を上げられ逃走したものであると

瑞穗會の例會

三月三日開催

瑞穗會三月例會は都合により三月三日午後六時半から市内 [illegible] にて開催 [illegible]

女浪花節一行

近く開演

臺灣浪曲界の總元締ともいふべき鈴木興行部の手により今回は女浪花節の美しい可憐な [illegible] 浪曲界八千代嬢が上臺することになつた [illegible] 三月三日より榮座に於て開演することになつた、久方振の浪曲に [illegible] とて前景氣賑かである

レコード鑑賞會

廿八日教育會館で

臺北洋樂レコード鑑賞會第八回試聽會が二十八日午後七時半より市内龍口町教育會館講堂に於いて開催される、演奏曲目はスカルラッティ「フリストと絃樂器のソナタ」バッハ「無伴奏ソナタ五番」ブラームス「第三交響曲」バッハマン派記念レコード等である、會員多數の來聽を希望すと

▲市民よ非常時だ、帝國主にならるゝ事を希望する(用心生)▲臺北外國映畫で喫ろよりよいものを學ばう(觀眼)▲松岡代表最後の演說に感激した(愛國生)▲遞信部長功勞者に [illegible] ▲現代の珠際大會に商工生六 [illegible]

天氣概況 (廿八日)

本島は花蓮港ヶ小田北部は曇り南部は晴れて居ります

◆天氣豫報(一日)

一區(北部)　北東の疾風曇時々小雨
二區(東部)　北の疾風曇一時小雨
三區(西部)(南部)　北の和風晴後曇
臺北地方　東の疾風曇時々小雨

商況 (廿八日)

[illegible]

米況

正米市況(前場)　[illegible]

株式

大阪期米　東京期米　神戶期米　東京短期　大阪短期　大阪長期　[illegible]

債券　相互社債券部　當鑑の早道!

●食道樂　二鶴本店

小柳式脫腸帶

日本でイチバン新しい 最新 中學講義錄

タッタ一ケ年で中學校が立派に卒業

▲入學 ▲四冊 ▲其上 ▲學費 ▲社會 [illegible]

見本進呈　東京市小石川區　大日本通信中學校

りん病 初め達き リベール

内服數時間後に青き尿を出し尿道の淋菌死滅し放尿と共に排泄す因て「うみ」去り痛み速く消散す

鹼石円七　パームオイル製　正價十錢

昭和高等鐵道學校　校長 中川正左

臺日案内　書籍　樂器　河合小型ピアノ　下宿屋　高等理髮　馬場理髮館　世帶道具　碁石　ラヂオ器械　日の丸電氣　特賣　雜件　和田はメガネ專門　小島傳書鳩

にんにくで ぢの 治療法發見さる　【オセロ壽減膏】

感冒 風邪ならキット治る　頭痛 バ [illegible]

續殘月譜 (127)

志乃田迪司作　清水三重三畫

温泉合戰(二)

天城山、左に見た下田街道、荻野川の支流、吉奈川の邊りに、人だかりがして居る。

韮山代官の手代、宮下伝輔が、從卒を連れての檢視だ。

萬延元年、下田の開港が、横濱神奈川村に移つてからは、こんな騒ぎの滅多かつた筈の此の地方だ。

それが、先刻、四人組の武士と一人旅の武士とが、ぱつたり出會つたが、と思ふと斬合ひだつた。

かなり、一人の武士も出來た腕らしかつたが、何んと云つても多勢に無勢だ。

木の根に、つまづいて、よろけた隙に、背から、ばつさり、斬り下げられてしまつた。

「おや？こりや、其人殺の使者ではないか？」

持ち物から、ふと見物人が云つた。

「うーむ、すると、例の飛脚だ」

と、群衆を掻き退けて出て來たものがある。

「おや坊さんだ」

「穢えぞ坊主だ、へ」

「しかし、死人に坊主は、あつらへ向だぜ」

「まつたくだ」

「うるせいつ！」

すると、坊主が怒鳴つた。

そして、宮下伝輔の前へ行つて

「斬られたんですかい？」

「はあ」

「ご檢死ちや—」

「犯人の眼星は？」

「ついて居る！」

坊主は、つか〳〵と死體の傍へ寄つて、そして、手を懐中に入れてみた。

「これ〳〵」

それと見て、宮下伝輔が慌てて聲をかけた。

「はゝゝは、いや、お布施があるかと調べて見たので—」

宮下伝輔は、腕を組んで感心するやうに云つたが。

「それは、どつちへ逃げた？」

と訊ねた。

「へへ、吉奈温泉の方へ、参りましたんで」

宮下伝輔の眉が曇つた。

「又、一騒動を引き起すのう」

苦い笑ひが、みんなの口へ僅かに上つた。

蓮山笠を傾けて、宮下伝輔は、落ちて行く天城の夕陽を見た。

「こんなことはな、成るべく穏便にした方がいいのだ、のう」

「は、左様で御座います」

從卒が謹まつて云つた。

「騒ぎ立てると、つい調子に乗つて、一つや二つは殺返しますからなあ」

「さうとも」

「何てつたつて命知らずですからなあ、どうせ、今頃は、血の手を洗つて、いい氣持ちで、吉奈温泉で、女の肌でも見てませう」

「そんなことさ」

さて、死體をどうしやう、と面倒臭がりやの宮下手代が考へて居る時だつた。

「何だい？何だい？」

坊主、平然たるものだ。

「所がない、へ、きつと殺した武士が殺し賃に持つて行つたんだら、はは、不届物だ、はは」

と笑つて。

「御同尚！」

と土の上に坐つてしまつた。

「おい！あの坊主、誰奥いぞ」

誰かが云つた。

三月一、二榮座で 時局講演會

世界戰爭豫想と大亞細亞會といふのを支那浪人法學士竹内義英氏が三月一、二兩日午後六時より榮座で開催することになつた、主催は同氏の外、内地の各都市講演に折紙ある、市役所兵事課が後援したと、演題は

○十九ヶ國委員會と日本の脫退
○國際聯盟と英米露の秘密協定
○熱河事件の背後に糸を引く英米
○東亞の天地何時迄去らず世界戰爭起る？

等で非常時日本の對外關係を知り世界に誇る日本國民主義の爲めに奮起せよと鼓舞してゐる

總督府圖書館 普通圖書 (二月二十五日新着)

第三國本島經濟水產調査報告　臺北高等商業學校
明治大正古書物の研究
テクノクラシー　水谷 弓彦
皇國徵の大義　四至本八郎
民商小説元世作家大觀　渡邊 八郎
徳川時代和歌の研究　鈴木 行三
肯 庄 雜 記　窪田 空穂
アミエルの日記　安倍 能成
太陽の娘　木村 毅
監察下の帝都　三上於菟吉
宗教美詩十二講　梅野 十三
ハムレット(集註)　阿部 秀宗
神人の支那研究　郡采 東作
西洋人名辭典　石田幹之助
近代大阪(近畿景觀)　桑井高米等
是でも米國か　北尾鐐之助
市民共治論　四至本八郎
勤發債券の話　堀際 成顯
日本助政論(公債篇)　大門喜之助
鐵道補給要錄　大内 兵衛
化學物語　布勢 信平
新篇戦闘便覽　森田 吉良
鑛物學入門　鳳 [illegible]太
製圖の指針　吉村 哲文
馬術及馬車　山中 秀男
日本美術年鑑　遊佐 幸平
米價及び米價統制問題　東京朝日新聞社
幾質の宮村　八木芳之助
海洋學　社會教育會
東京市に於ける中小商工業者の實際　丸川 久俊
　東京市役所

新刊紹介

◇駒の歩みから初段まで（故村越宮吉六段遺稿）右の遺稿は、木村義雄八段が改訂増補したものである、村越六段は定跡に精通した棋士で其の後進に對する指導は懇切を極めてゐるが、木村八段は遺稿その儘では昭和の新定跡として遺憾な點ありとし、木村八段自ら、右遺稿全部を換骨脱胎、改めて統一したものであり如何に初心の者でも、又相當進んだ棋力の者でも一讀して容易に上達し入段し得べきものである、尚本書中には定跡の各章毎に木村八段の實戰譜、村越氏の手合せに對する木村八段の説明といふ他書に見られない特徴があり同棋界名人、金八段、花田八段の平手合棋譜が掲載されてゐる、好棋家好個の著物である（定價一圓五十錢、東京市神田區小川町四十一番文館發行）

◇臺灣戸籍關係法規輯覽（府法務課編）本書は本島に於ける昭和八年一月現行及び來る三月一日より施行さるべき改正戸籍關係法規を網羅したもの、要するに愈々共婚法が施行される事になつたので總督府法務課で共婚當事者の爲めに、又該事務に擔當する人の爲めに戸籍關係手續きを詳細に説明したもので共婚關係の法規及び解説に於ても最も新しく而も最も解り易いものである、尚内臺共婚に關する各種諸届様式及び解説、戸籍事務取扱官署並に其の管轄區域一覽表が附してあるのは頗る重寶である（定價[illegible] 臺灣總督府官房法務課[illegible]發行所發行）

△みくに　[illegible]氏が新たに[illegible]創刊されたる雜誌[illegible]内容の主なるものは「みくに」[illegible]である、[illegible]は本誌の時機到來[illegible]（[illegible]發行）

最近著の新刊

△少年倶樂部(三月號)△開國(二月號)△少女倶樂部(三月號)△遊苑(三月號)△健康之光(三月號)△島根評論(二月號)△婦選(二月號)△銀及銀價低落の研究(二月號)△拓殖公論社(二月號)△現代(三月號)△金曜日パンフレット△一株(二月號)△自然科學と博物館(二月號)△日本講演(二月號)△マハトマ・ガンヂの思想と運動(二月號)△愛護(三月號)△[illegible](二月號)△岡山縣(二月號)△[illegible](一月號)△財界觀測(二月號)△[illegible](二月號)△[illegible](三月號)△[illegible]研究(三月號)△實業公論(二月號)

マーク宣傳 懸賞募集

(1) 臺北市京町一丁目 電話二五九・三〇〇七 秋本○店
(2) 臺北市榮町二 電話一八三六番 大倉○店
(3) 臺北 榮町 ○○○○
(4) 臺北市本町(表通り) 電話四五五番 伊田商店
(5) 臺北市榮町三 電話八二一番 銀野○計舗
(6) 臺北市京町二 電話九四七番 佐藤○舗
(7) NO-BEER 臺灣總代理 北臺・高雄支店 近越商店
(8) 臺北市榮町三 電話二〇二八番 秋本○○店
(9) 東光
(10) 臺北市太平町三 電話二六二六番 硝子・材料・鐵器 陳記商行
(11) 皮○○○原 發賣元 京町藥局
(12) 臺北市京町一 電話三三七番 野口○○○店
(13) サントリーウ○○キー 電話二五三二番 SUNTORY WHISKY 納入元 公隆洋行
(14) (引合日入口角) 臺北市京町一 電話一六二八番 中村商行
(15) 臺北市京町一 電話一〇八六番 菊谷隆一商店
(16) 臺北市榮町三 電話四三五〇番 新・第二・臺南・高雄・の五館 菊○元
(17) 特約日活・松竹・東活外國四會社 SEKAIKAN 世○館
(18) 臺北市榮町二丁目 電話九六番 共榮商會
(19) 臺北本町二丁目 電話二四六五番 泰帽公司
(20) 臺北市本町二丁目 電話一一一二番 松原商行
(21) 臺北市京町二 電話一一二番 松久商行
(22) 臺北市榮町一角 電話一〇三〇番 西尾商店
(23) TAIHOKU TOKUSEI ヒコウ商會
(24) 臺北本町二 電話八六番 龍村兄弟商行
(25) 臺北榮町二角店 電話二五七四番 盛進○舗
(26) 臺北榮町四丁目 交換局前 電話七一六番 三共○分
(27) 食堂 臺北市京町三丁目 電話三二五・七九七 京町○○
(28) 臺北市榮町四丁目 電話九一一・九八九番 廣生堂
(29) 專賣特許 發命○ 精力之素 まむし○
(30) 臺北市本町一 電話一四八三 明治○○○○○○會社
(31) 臺北市榮町三 電話九三八番 加納屋○店
(32) 臺北市榮地町一 電話一九八〇番 山口商會
(33) 臺北市榮町二 電話一、一一 標商 大正 物名 大正○○○○堂
(34) 臺北市榮町 電話六一五番 初見本位の ○○牛乳 臺灣○○株式會社
(35) 臺北市表町一丁目 電話二〇一四・二六三八番 三共株式會社臺灣出張所
(36) 臺北市本町二丁目 電話二二七八番 葛田洋服店
(37) 大谷○商 臺灣總代理店 石川商行本店
(38) 臺北本町樂天地 電話三一三四番 大東○○商會
(39) 臺北市本町三丁目 電話二六〇一番 支店 基隆市義重町一丁目 森田商會
(40) 臺灣 名産 臺北市本町二丁目 電話六七五 中島○○○商會
(41) 臺北市北門町 電話九四一番 田中○○○店
(42) 臺北本町電話三八七番 [illegible]
(43) 臺北市榮町二 電話三三五六番 [illegible]
(44) 臺北市榮町二丁目 電話二九九番 フタバ屋○○部
(45) 臺北市大和町三丁目 電話一〇一四 山中陽○舗
(46) 臺北市 長途電話五三〇 藤川
(47) 天下一品 臺北市元園町一九 電話三〇四八番 地下○○ 宮内商店
(48) 臺北京町二丁目 電話三七九四番 日の本○○店
(49) 臺北市表町一 電話二五三二番 灘の銘○ 菊正宗 納入元 公隆洋行
(50) 臺北市本町二 電話二八〇四番 岸本商店
(51) 出張所 臺北市南門町三丁目 電話二一三番 臺灣○○火災保險株式會社
(52) 臺北市下奎府町二 麻雀製造元 文藝堂
(53) ク○○○○品 臺北市太平町二 電話二四八番
(54) 臺北市太平町二 電話一五三九番 張東隆商行
(55) 臺北市榮町 電話五一七番 酒巻本店
(56) 臺北本局前 電話四一五〇番 和田メ○ネ店
(57) 臺北市本町三 電話四一一三番 内地 みやげ 各種 臺灣○○○介所
(58) ○の肩 理學 投拾法
(59) 臺北南門町三 電話二二三番 片倉○○○○株式會社
(60) ヒゲタ○○
(61) 臺北、臺中、臺南、高雄 ○○○○自轉車 KENNT-CYCLE 福井治進商店
(62) 臺北榮町四ノ二四 電話四八三・九一六番 臺日社○部
(63) 製品分販部 臺北市大和町四ノ三 電話一九八一番 宮永○○○工作所
(64) 臺北市太平町二 電話一七三一番 MADE IN JAPAN
(65) 臺北市新起町市場 電話二七〇九番 藤山○○○店
(66) 臺北本町二丁目 電話三四六二番 日ノ原商行
(67) 臺北市北門町三 電話八一〇番 山村○○○
(68) 臺北市千歳町 電話一七九番 玄米精乳 株式會社○○○
(69) 北臺名物 臺北市京町一丁目 電話一六八九番 製造元 かるた家○○○
(70) 本社 臺北樺山町 電話四三七番 東洋生○○○株式會社
(71) 臺北市太平町三 電話四四三六番 洪裕泰○店
(72) 臺北市北門町 電話一八〇三番 原川○○店
(73) 支那料理 臺北市新町二丁目
(74) 臺北本町 日伊珊瑚商會 電話三五八一番
(75) 臺北市太平町五ノ三 電話一六五三・三九六二 Right BEER 臺灣商行 陳天順
(76) 赤玉ポート○○○ 電話二五三二番 AKADMA BRAND REGISTERED TRADEMARK 納入元 公隆洋行
(77) 御成町二丁目 電話二三〇九番 延壽牙米 臺灣○○株式會社
(78) 臺北市兒玉町 電話四三〇七番 東 ○○○洋和 家
(79) 臺北市本町二丁目 電話五七一・七五二番 臺北○○ル
(80) 臺北市太平町三 電話二三七番 祥瑞

第二回懸賞課題

(イ)この廣告中、商店マークの方は其「營業別」(例へば呉服商、保險業等)と記載し、商品マークの方は其「商品種類」(例へば石鹸、饅頭、ビール等)と記載し商品名稱の方は其「實物名」(例へば藥、麻雀、自轉車等)とそれ〳〵下記刷込の投票用紙の番號順に明記して開封郵便(二錢切手貼用)でお送り下さい

(最も多く當てた方を一等とし以下順次等級を定む但正解者又は當り數同位の方多數の場合は抽籤により等級を決定す)

規定

一、投票締切 昭和八年三月十日(當日の消印あるものは有效)
二、投票用紙 本廣告に切取點線を附して刷込みある用紙に限る他は無效とす
三、發表期日 昭和八年三月廿五日
四、宛名 臺北市臺灣日日新報社廣告部懸賞係宛の事

賞品

一等	美術置時計	一箇	一人
二等	毛シャツ上下	一組	一人
三等	反物	三反	三人
四等	ウービー石鹸	百箇	百人

(ロ)本廣告主へ懸賞記念品贈呈規定 廣告中正解投票數の最も多き商店又は商品に對し本社より左の「懸賞記念品」を贈呈す(但し正解投票多數又は同位の場合は抽籤により等を定め以下順次等級を定む)

一等	臺日懸賞記念カップ	一箇	一人
二等	同	一箇	一人
三等	同	一箇	一人
四等	同	一箇	一人
五等	同	一箇	一人
六等	臺日銀メダル(一箇宛)	五箇	五人

(切)……(取)……(線)

第二回懸賞 投票用紙

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	住所 氏名

漢文 臺灣日日新報

戰禍如及平津為護僑民 不得不發動自衛權 與列國軍協力與否一問題

二十八日東京電。皇軍攻張學良軍。趁承德至長城之線。如猶抵抗。則何處置陸軍之慈。共以爲熱河治安完全計。視其軍所出如何。追擊至平津地方。亦非得已。然平津地方。日僑之生命財產。務依天津軍。現地保護。萬一學良敗兵肆意非常危急。俟假手駐屯軍不濟之時。則如上海。濟南事變。當然發動自衛權。遂長城進關內。屆時與列國軍。協力與否。成一問題。合應有機善處云。

蔣馮段李近在南京 協議抗日問題

二十七日上海電。張家口馮玉祥。造代表黃少谷。於南昌訪蔣介石。面交救國提案十二條。促之抗日合作。旋聞蔣氏同意。馮氏訂三月初出京。蔣氏且發已所專用飛行機。到張家口迎之。已亦歸京。段祺瑞。亦自滬入京。合李烈鈞。以開蔣。馮。段。李巨頭會議。協議抗日工作所關重要問題云。

秦皇島附近路鑛 賣於美資本家

二十七日天津電。九門口西北長城炭礦。及結秦皇島之十九哩長城鐵道。西南柳江炭礦。及繫秦皇島之十三哩柳江鐵道。此回經營棘手。並慮時局關係。決定路炭礦鐵道全部。賣於美國資本家。兩三日前。經已臨時簽署。蓋懼戰亂波及關內。爲滿洲國所沒收。是爲一時方便策。亦美國於華北。伸展勢力之一端云。

大甲信組 臨時總會 選舉監事

既報大甲郡大甲街大甲信用組合。二十六日午前十時半。在園舞臺。開臨時總會。監督官廳有外田郡庶務課長。督府產組協會員。州內務部勸業課員其他。臨席。組合長杜清氏就議長席。說明開會理由。洪主事說明選舉法。並報告出席者數。監事信用評定員選舉時。組合員郭秋濱氏提出緊急動議。照組合定款。父子不得當任役員。改爲父子兄弟叔侄不得爲役員。詳細說明利害。次四五組合員。種々質問。未選舉前。雖經庶務課長一場談話。終不能圓滿通過。乃以投票而決。午後二時投票開會。開票結果。以莊國氏最多七六八票。次高積善氏七三五票。郭濱氏四五三票。三氏爲監事。其他信用評定員省略。

瑞芳金山 新開兩鑛

政府當局有產金獎勵主旨。御瑞芳庄臺陽鑛業會社所屬之瑞芳金山(通稱九份)。再對該鑛區內。新鑿開與九番坑及小粗坑五番坑兩新鑛。開九番坑位置。在九號坑下。距海拔三百四十四尺。欲鑿入四千七百尺。總工費按二十萬圓。鑿坑事業二年間。以後能得出利。又小粗坑五番坑。距海拔六百二十八尺。比現在最長好之八號坑。只有百六十尺。後者自昨年度着手至今。總工費既投四萬餘圓。現在發見有望金鑛脈五十七筋。目下兩新鑛及他諸鑛坑。極力工事進行中。本月出金量。已掘出十五貫餘。時價值十三萬五千圓。而該會社當局者。特派出顏國年社長之命。勞欽賢君來之云。

臺南州農會 三日總會 新規十三萬圓

臺南州農會明度豫算總會。訂月三日午前十時。開于州會議室。該新規事業費約達十三萬餘圓。即農倉場新設二萬。五千圓。乾燥場新設三萬。五千圓。然農倉補助。現有二十五地方申請中。其其後銓衡結局。決定一郡一倉方針。該補助額。總建設費三分一。州三分之一。爲擴張農倉。每州下六處農倉。每處附築一棟。乾燥場。爲本年度事業。增設既完成之三十五處。目的在于乾燥器整蒙及粟。

總督官邸 晚餐會

中川總督。去二十七日午後六時。在官邸。招待來臺中東京市政調查會理事池田宏氏夫妻。開晚餐會。出席者。有總督夫妻。小濱。殖田。友部。田端各局長。堀田總長。中瀨知事。西澤市尹。石井地方。樹山秘書兩課長等云。

共婚法一日實施 內緣關係者及子女 皆得正式入籍

本島民多年待望之共婚法。業自三月一日起實施。內緣關係者。一躍而得爲夫婦生活。私生兒之可憐幼兒溯百。亦可由黑暗進入黎明之境。依現在共婚法獲救之內緣關係者。有三百七十餘組。此間子女。四百三十餘名。皆得於是日正式結婚。而子女等。亦自然得認知爲庶子。或爲嫡出子。顧五百萬島民之中。俄々此數字。雖有寂寞之感。然依共婚法。非僅關係本人。實則全島民。自是日起。獲得戶籍斯較有重大意義也。現在本島人。在內地。爲無籍者。雖有戶口令。却僅在臺灣。內地並不適用。而所謂有戶籍者。是蓋依是而有法律上之證據力。本島人諸君。自三月一日起自然得爲日本臣民。受法規上待遇。是故三月一日實屆統治史上。可得銘記之日。此姑置不論。至若依共婚法。獲救之人。要執如何手續乎。即內緣關係夫婦。於證人連署之下。夫妻本人。以書面或口頭。若向夫之本籍地。或所在地戶籍吏屆出。則自是日正式結婚成立。譬若居住臺北之內地人男。娶本島人女之時。可向警察署屆出。不要特至內地手續。若內地人女。嫁本島人男之時。亦同樣。無內地。臺灣地域之差別。可向居住地之戶籍吏屆出。手數料。勿論不要。私生兒之認知。亦依同屆出。可爲庶子。庶子依父母之婚姻成立。是日不要屆出。可爲嫡出子。辦理戶籍者。爲郡守。警察署長。分署長。或支廳長。當事者可向之屆出。山本法務課長。出張於臺北。臺南兩州中。高雄。新竹各州。遙及花蓮港。臺東兩廳下。就手續其他法之精神。詳細指導。於一日集保甲。在各地。鶴待共婚者之屆出。又依此屆出。自是日婚姻正式成立。除籍其他手續。則於戶籍吏之間進行。

外務當局料聯盟今後舉動 熱河滿洲內事暫靜觀 美俄參加無實行之力

二十八日東京電。松岡。長岡。佐藤三代表。退去壽府。本邦事實上。與聯盟絕緣。今後聯盟舉動如何。外務當局。所料如左。

一、熱河討伐問題。不特聯盟。其他何國。並無抗議發言來。此熱河討伐。屬滿洲國內事。非所謂戰爭。事態亦不擴大。行爲公正。結果當然。列國此靜觀態度。或暫繼續。

一、聯盟總會。照第十五條四項。採擇報告書。此後日華之間。戰爭不起。聯盟再無規約上根據。可以措其手足。然熱河問題非戰爭。聯盟不得有所言。或再勸告。亦未可知。日本如或說退。別無義務。

一、報告書爲日本所反對。事實上無拘束。總會於報告書中之交涉委員會。如荷蘭。加奈陀。設諸問委員會以代之。此不過爲保全聯盟之面目耳。縱美俄參加。亦無實行力。此等委員會。日本所不認。委員會。縱有何言。可以忽之云。

南署管內 廿五六名

南署大鶴警部補。自二十四日起。每日午前中。集戶口係巡查。開共婚法實施講習。至二十八日告終。管內適用該法規者。有二十五。六名云。

北署管內 八十三名

內臺共婚法施行。北警察署管內住民。受該法規適用者。於警察戶口臺帳。手續完了者五十九名。手續未完者。二十四名。總計八十三名云。

新營郡兩路 工事落札

新營郡當局爲郡下道路擴張。或屈曲改修。或新開鑿街庄道。幅三十三尺。村落道廣二十五尺。日下藏厚警察課長。督各派出所員。與保甲役員協力。忙於實地指導。至三月末日。各處可得優良道路。品評會而同郡鹽水派出所管內之道路改修。工事延長三里餘。盛土切土。千四百七四坪。去二十五日午前中。到實地說明。午後二時。在保甲事務所。由篠原警部補松尾取締。黃英。李泉兩土木委員長立會。包辦入票競結果。自鹽水起點。至白河。太子宮。新營。下中。鹽糖岸內工場道路。金八百五三圓。爲義竹庄。黃永正。及鹽水學甲間道。金百五圓。爲學甲庄李亭等兩名落札。不日興工。按三月二十日竣工。

野口知事 以時局重大 訓示全廳員

時局重大之秋。高雄州。去二十七日午前十時。集全廳員于會議室。由野口知事。就非常時局。爲國民及官吏之自覺等。訓示凡十數分間云。

臺北親和會 屏東支部 第二回總會

臺北親和會。屏東支部。去廿六日午後一時半頃。開於當街武廟內。到至。來賓會員。七十餘名署席。首由郭萬氏。述開會辭。次支部長林款生氏。起對一同致禮。郭萬氏。報告昭和七年度。會務經過。並收支決算。陳山茶氏。起述支部細則。李阿福氏。審議會則變更之件。移入役員選舉。顧問。林呈盛氏。支部長。林款生氏。理事兼庶務。郭萬。李朝福兩氏。會計。張双全氏。人事外交。張金塗氏。音樂。呂再生。何熙等。林棻生。李屋等。評議員。楊明。外九名。區委員。[illegible]。外十三名。選舉。親宴。至七時頃散會。

蘭陽人道橋實現 兼吊橋竣功祝賀會 訂三日正午在宜蘭公會堂

蘭陽地方民多年希望之濁水溪。併架設人道橋工事。客年度已得實現。目下着手工事中。茲由蘭陽三郡下十街庄。甚發起。爲人道橋架設實現。及兼吊橋竣功。訂來月三日正午。假宜蘭公會堂。開祝賀會。届日來賓。小山鐵道部改良課長。堀田交通局總長。中瀨知事。松木道路港灣課長。菱村財務局事務官。藤田州土木課長等。亦均欲臨席。式序如下。開會辭。合唱國歌。感謝之辭。祝辭。閉會。開祝宴。餘興等云。

竹山郡下深坑老樟 庄民連署反對採伐 附約束條件解決

竹山郡鹿谷庄內樹皮一二九番地。土名深坑。部落裏面。有一大樟樹。高六十餘尺。直徑約七尺。樹齡有餘年。今回因竹山製腦詰所。欲採爲製腦。事被同地住民聞知。即大舉反對。展向郡當局。並同製腦詰所。連署嘆願。其理由以該樟樹。乃同部落民。素稱神木。敬之如神。蓋數十年前。其部落曾遇洪水氾濫。恰該神木。歷住水口。因之水勢沖散。轉流他處。全部落民。免受災難。結局與鍋同所主任。鑑爲有理。日前乃由鹿谷庄長。林長金氏。當地管轄小半天警所。古川巡查立會。命其庄民代表非天宿。非全治。葉火旺等。提出如左記誓書。約束左記條件。遂告解決云。

一、將來同庄民。認該樟樹。無保存必要之時。

二、將來該樟樹。變爲枯木之時。

三、若適合右二項之時。庄民要負擔支出金六十圓。建築製造該樟樹之腦寮。

斗六古坑庄 協區委 辭職眞相

既報臺南州斗六郡古坑庄之一部分協議會員。及區委員。去二十五日突然提出辭表一節。其後調查結果。即明其辭職理由。即協議會員。提出辭表者。乃不滿于前之庄協議會時。對于修正決議之豫算案。庄當局不爲修正。將原案提出申請認可。其提出辭表之區委員。可分爲古坑本庄之區委員。又溪邊厝本庄之區委員。則爲古坑方面者。則爲屢々對郡當局及街當局陳情。歎願古坑本庄內設置公學校分教場之事。暫將不能實現。而溪邊厝方面。則希望設市場。及排水溝于溪邊厝本庄。亦以不見實現憤慨。豈議庄當局。爲不誠意。然據庄當局一邊。則以財政困難爲詞云。

吉野村救濟解決案 廳長集村民公表內容 其他紛糾問題亦解決

今井廳長。因于吉野村救濟案。去二十五日晚。集村民于本願寺布教所。公表解決案。及報告至解決經過苦心。滿場頗形感激。次請水信用組合長報告。旋同解決案。爲當局及吉野村首腦部。所異常苦而案出者。其次爲中島民會長辭任問題。至二十七日之吉野圳落成祝賀會前。完全解決。其他紛糾問題亦欲全部解決。是晚閉會後。更集于請水組合長宅。由吉野圳工事監督。錦織主任調停。一切問題條件解決。且約自吉野圳竣功後。村民一致協力。向自力更生之途邁進云。

吉野圳 盛大竣功式

吉野圳工事竣功式。去二十七日午前十時四十分。於初音第四號隧道出口。盛大舉行。定刻修祓諸儀。次今井花蓮港廳長。殖產局長代理猪股農務課長。內務局長代理荒木技師。錦織工事主任。來賓總代和田鐵道所長。梅野清太氏等。奉玉串。次中島民會長發聲。三唱吉野圳萬歲。錦織主任發聲。三唱吉野村萬歲。一同再赴祝賀式場。有工事主任。報告工事。今井廳長式辭。殖產局長祝辭。內務局長祝辭。菱村事務官祝辭。中島民會長。黑澤前民會長。梅野清太。吉村佐平諸氏述祝。旋開祝宴。一同盡歡。至下午一時散會。

中外要電 驅逐艦進水式

佐世保消息。我海軍建造技術最高峰鋲無一等驅逐艦初春。二十七日午前十時蒲潮。臨場觀覽二萬人。拍手如雷之際。在佐世保海軍工廠進水。該艦千三百八十噸。全部電氣熔接。造艦技術。盡我海軍精魂。有最新式絕大機能。爲非常時日本海軍一大威力。斯界權威山本英輔大將。特西下臨場視察云。

飛機載糧朝陽

朝陽消息。我軍既入朝陽。然爲北票朝陽間。道路不善。供與不足。錦州兵站部。所給食糧。因川滿洲國旅客機。及愛國機〇臺。二十六日午前十時正午。二回載之飛來。自三米危險。低空飛行。投之大凌河水上。自昨年討伐馬占山以來。是爲二次之試。大成功云。

多收敵軍品物

朝陽〇〇部隊。押收敵軍敗退遺棄之高粱千七百袋。軍服。靴等。多數之物品。似準備持久戰。乃湯玉麟爲豫定退却。然此慘敗是證事實云。

沙帽山陣地戰

白石嘴遂門消息。二十七日午前四時。過孫德基。鄭桂林聯合軍。與之激戰之米山先遣部隊。午前八時。占沙帽山一角。與敵堅固孫軍陣地對峙。正午開戰。入夜殺之。砲聲殷々云。

服部部隊入城

服部々隊主力。二十七日午後一時。入白石嘴遂門城。市民揭日章旗。滿洲國旗歡迎。代表願供宿舍云。

服部隊進省境

服部々隊。二十七日拂曉發宿營地大屯。過熱河街道。進奔天熱河省境白石門。是處敵軍構最堅固陣地。蓋一要害云。

中國軍謀奪關

山海關消息。最近鄭喜春第八旅。及砲兵一個團。配移駐灤州。砲兵團。配備石河南線。此外秦皇島。昌黎方面。中國軍多到。其意在襲山海關。著々戰備云。

敵軍處々據險

服部々隊。米山先遣部隊猛進狹中之綏中。凌源間之山路。處々有堅固敵陣地。且山地險阻。敵之抵抗力。頗不得云。

學良早收屋稅

北平消息。張學良。最近爲籌軍費。強制全市。早納家屋稅一月分。市民怨嗟。家屋稅一月。分總額約六百萬圓云。

日僑退張家口

張家口日僑中婦女子。二十七日朝。發張家口赴北平。然該地猶有領事館員武官等在云。

美國聲明與會

華府消息。美國務長官。二十七日。發明美國參加國際聯盟諸問委員會。內容如左。美國自己立場。判斷各國事態。美國於自身條約上義務。願與日華紛爭所關聯盟諸問委員會協力。

發明家獻爆彈

倫敦消息。去二十四日。日本大使館。有送爆彈小包。是爲填國有名兵器發明家黎欽氏。發明新型爆彈。請試用於熱河討伐戰云。

詐五萬圓 由基署嚴究中 日勝行支配人

基隆署刑事。去二十五日拘束內福德町。貿易商日勝行支配人。即中國人前中華會館執行委員長。陳其謀掠品歸署。糾召喚各關係者究問中。據聞內容陳與連添貴。連氏阿森等合股經營前記日勝行。陳爲支配人。至每年末。無清算。將店金。以自己名義。買土地及期米。近被添貴及阿森知悉。遂提出告訴。其詐欺額。達五萬圓以上。又在中華會館爲執行委員長時代。曾將公金六百圓。擅自貸與他人。致惹起問題云。

憤夫置妾 嚥下殺鼠藥 急救不死

南投街南投二四九番地張柳興。現營撞球場於同所一一五番地。妻張蔡氏烏定。年三十七。去二十七日午前時頃。嚥下殺鼠藥。企圖自殺。幸被其夫觸見。立延醫師救治。一命幸得不死。查其內容。蓋張之夫婦。在結合同時。原係自由而成。迎後夫婦間親愛異常。不料其夫渡華。於昭和六年中。娶華人女李氏素娥。年十七爲妾。未幾相率歸臺同居。由是情感。大不如前。數日來又值其夫。不順商業之得失。時其所生之小女月桂適患病疾。亦置之不顧。是夜張由劇場觀劇歸。夫妻間又以口舌相拷。因之遂萌厭世之念。由是觀之所謂自由戀愛之夫婦。亦大率不住云。

高雄運河內 癲癇婦溺死

高雄市入船町五丁目歐氏巾。年二十七。去二十六日午後七時半。在自宅起癲癇。即逃出。二十七日早朝。有見其溺死屍體浮上于裡岸被運河水面。高雄署接報。派係官赴現場檢屍後。將死體交付其家人領回云。

拘留輸入骨牌

高雄市旗後町四丁目陳實珠。年二十四。外三名。自前共謀。由對岸方面密輸入骨牌。密賣於各方面。事被高雄署刑事探知。取調結果。判明前記四名。由臺中州斗南郡後龍庄陳春發。買入骨牌八十五組。目下留置取調中。

希移住川中島蕃人 厥數頓增當局許之

當霧社反抗蕃移住川中島時。有傳該地。被疾猖獗。及種々擔慮臆測。致有不背移住者。其後衛生狀態改善。且對移住蕃人。各給與水田。計三十八甲。因是最近。希望移住之蕃人頓增。客年十二月中旬。至本年一月末。其移住川中島者。有巴工。熱蕃外十名。而能高郡當局。此後對移住者。云若無惡影響于蕃情。按執許可方針云。

三峽青年團 祝賀行事

海山郡三峽青年團長李春木氏。夙以國語普及之功績。昭和六年六月。受臺北州知事表彰。今回紀元節佳辰。再受臺灣教育會總裁表彰。同青年團。引以爲榮。去二十三日午後三時。以樂隊當先。團員執旗行列。同五時起。在同地公會堂。得學校役場職員。其他有志參加。爲開盛大祝宴。宴會後繼續在祖師廟庭。上映活動寫眞。觀覽者無慮四千餘名。盛況裡散會。

武界工事場 火藥爆發 死一重傷三

日月潭武界工事場石山組第二排水路。去二十五日午前七時半。突然火藥爆發。附近工夫。黃阿四年三十八。即死。同黃阿牛年二十三。伊藤重隆。年三十。桐田案男。年三十。各負治療十日間乃至一月間重傷。原因爲是朝四時四十分。欲爆破岩石。裝置火藥五處。內一處不發。工人不知。更欲裝碎岩機。致觸及不發火藥。俄見爆發。而負傷者俱入阿部醫院治療中云。

米商失敗 悲觀縊死

屏東郡。九塊庄人。林龍年五十九。營米穀商。十有餘年。獲資數萬。頗著信用。本年春初。再於屏東驛前。分設日昇商行。經營正米。廣向高雄。屏東。潮州方面。各米穀商契約賣米百餘袋。不料屆期。米價暴騰。一時虧損五萬餘圓。致賣約米。既難引渡。乃被債權者。告訴刑事。頓起悲觀。遂萌厭世。去二十五日朝。乘家人之隙。在其粟倉庫內懸梁縊死。

新竹

國防獻金

新竹市役所。客議由內臺人篤志家。募集國防自動車獻金。至月二十五日截止。其總募金額。千三百六十圓七十九錢。內臺人賦募人員。內地人百五十名。島人則有新竹信組之當務監事鄭大明致殿南曾社員劉春波并名云。

降水道料

新竹第二簡易水道之新竹市水道料金者番由政府許可。決定自來四月一日起。實行降減。即現十五方米之使用量。料金一圓八十錢。將改爲十三方米之使用水量。料金一圓二十錢。圖普遍的使用之云。

商設組合

新竹市中小商工業者。及市內諸金融業者等。聯合欲請設之新竹購買販賣利用組合一案。者番爲議招募加入者。併資金口數。並進行方法所關諸項。訂去二十七日下午一時。諸發起人齊集於市役所樓上。開設立總會。

衛生礎商

新竹州衛生課。訂來三月一日礎商會。

大甲

檢束賭飴

大甲郡沙鹿街人陳某。去二十四日。在三角國東面路邊。用一塊紙箱。賭牛乳飴。賭者集被該地派出所。鏈銀巡查觸見。檢束而去。

警所改築

神岡警察官吏派出所。建自久年。不堪狹隘。且而朽腐不堪。是以議再行改築。經自日前著手。

路工續撤

能縱貫之沙鹿公館間縱貫路水溝。並其他工事。經自去二十六日起。日下工事將成。續撤諸工人云。

兩車事故

臺中彰化間之乘合自動車。事故頻々。如去二十六日晚。在大甲郡下土田路行之間。突然再生事故。一故障。二駛彼路下。險遭覆田云。

日已播秋

大甲郡大肚庄下水田。已去二十六日過。由路農作者。先後播秋。而龍井以北各地。日下正在整田。亦準備近日中播下云。

虎尾

種痘期日

虎尾庄管內。依例年種痘。期日三月六日直轄各區。在虎尾公會堂。三月七日會社々宅。在會社事務所。三月八日埒內保甲。三月九日惠來厝管內。在惠來厝保甲。十一日大屯子管內。在大屯子保甲施行云。

驅除蛔蟲

虎尾直轄之驅除蛔蟲。決定來月二。三日。在虎尾保甲施行使衛民全部服海人草。而各部落。亦一齊施行云。

臺南

毬球路成

臺南市通新化郡山上庄間道路頃因毬球場之設。官民來往頻繁。乃由新市區內之保甲人民出而修造。且爲推擴。並舖以小石。至去二十六日。業已全道完成。不特爽觀。而自動車之往來。亦得通行無阻。開舖裝工事用之小石。除州供給外餘勞工均保甲民義務出役云。

褒賞授與

臺南州農會新豐郡支會。月二十八朝九時。在該郡役所內。行蔬菜現地品評會褒賞授與式。有州劉勸業課長及三宅農務係長臨席。

春季清潔

臺南州下各市郡。本年之春季大清潔。定自三月一日起。至[illegible]

屏東

陸上競技

屏東郡下。小公學校男女生陸上競技大會。去二十六日午前九時。開於屏東公學校庭。出場人員。百二十餘名。民山郡會長。敘禮後。乃由高等女學校長。野中氏。述開幕辭。於是開始競技。因數兒二十一回。成績優勝者。東組得百十三點。[illegible]百零七點。西組八十六點。北組八十六點。名分贈賞品。至午後四時散會。

取消營業

屏東街。金花樓飲食店。林杜毛。爲屏東屋名義。[illegible]每日取其權利金五角。近被當局探知。去二十五日。飭將其營業取消云。

兩畢業式

臺南第二中學校。第十五回卒業證書授與式。[illegible]

警官點檢

[illegible]四月十五日止施行。[illegible]

會事

▲新營郡演習組合第二回總會。去二十七日上午十時起。開于郡役所樓上。有[illegible]臨席。組合長沈海炎氏。就議長席。報告十年度收支決算。併組合員除名異動。變更所屬。[illegible]

▲新竹州。爲講由臺灣設五周年紀念。[illegible]三月一日上午九時。在州[illegible]

▲新竹郡新埔庄大茅埔[illegible]

人事

▲商工協會理事陳雅全氏。[illegible]觀察商工業。擬搭一日大和丸往內地。該會役員。[illegible]開送別宴。

▲斗六街林內區[illegible]二十八日。與新居陳朝鋒氏之長女[illegible]舉結婚式。同日午後[illegible]於自宅宴客。

▲新竹市北門街[illegible]令堂陳太夫人。來三月二日。即舊二月七日。值于八秩壽辰。[illegible]在自宅內[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

臺灣日日新報社

春季新學期開始

好景氣の實業界に成功するには商業知識！

○好景氣時代には何より商業が盛んになる。商業知識無ければ、千載一遇の出世の好機に、出世どころか、忽ち劣敗だ。

○有爲の若人は即時決心、腕一本で活躍できる實業界に、即刻、勇ましく乘り出し給へ！

○速成科・實業講習錄はドン〳〵實業戰士を送り出すため、特急スピード六ヶ月で、甲種商業學校の主要十科目を選んで獨學させる。

○これだけ學べば、誰でも立派に活躍できる。

講習十科目

見本進呈

研究社 英語通信講座

ABCの讀方から十五箇月卒業

講義は最良！學費は最廉！

信頼すべき外交家は英語に堪能なる人であり、能率ある事務家また英語に熟達せる人物だ！かくて諸君が就職の勝敗は、一に諸君が英語知識の有無にある！英語こそ、諸君一生の運命を支配する重大なる鍵だ！諸君にして立身成功を望むならば、速に本講座に來つて其の鍵を掴み、以て自ら向上の門扉を開きたまへ！

各級每月學費全免懸賞試驗施行

◆豪華十種の新たる大附錄つき◆

(1) 研究 英語讀本
(2) 英語讀本辭書
(3) 英語學習カード
(4) 英習字練習帳
(5) 原色繪カード
(6) マイ・フレンド
(7) 英語受驗講座
(8) 四千單語集
(9) 英語驗解答集

內容見本進呈。

東京麴町富士見町六丁目
研究社通信學部
(振替東京三〇八五番)

何がテクノクラシーか

機械に人間が食はれてゐる社會を人間が機械で食へる社會に置きかへるのだ！

G・A・レインク著
ポール・ケイト著
高津正道共譯

菊判三百五十頁 本文四百頁 挿版入 定價一圓二十錢 送料十八錢

行き詰つた世界經濟！而も尚、彰氣循環を歩みる資本主義社會に突如として金貨制度の道場破りが現はれた。一九三三年一月十三日創唱者スコットは言ふ――米國は今經濟不安のドン底、ゼロ・アワーに到達した。二年後には恐らく失業者は二千萬にならう。その二千萬が諸君、今のまゝ默して餓死を待ち得ると思ふか。人が機械に食はれてゐるのだ。我等技術者は機械の功德を普ねく衆生に及ぼさんが爲に立つのだ！

やつと全貌が明かになつた

新聞や雜誌にかゝれ、本も二三出たがその本體は一向に明らかにされない。本書は米國でテクノに關する最初の出版として一月十日に出版され、流行前の打ち合せによつて本月五日着した原本を譯出したのである。原著者はカ州大學の經濟學教授、豐富な材料と正確な學的基礎におかれ、而も何人にも分り易く書かれてある。本書の出現によつて初めて世界新流行のテクノクラシーの理論及び方法の全貌が明かになつた。

口繪と圖解

本文の要目

何故のテクノクラシーか。生活の問題。金は何のためか。價格制度とは何か。價格制度は成功か。慘憺たる無駄。放任か統制か？。統制化は可能か。テクノクラシーへの第一步。閑暇の活用。テクノクラシー社會の通貨。閑暇を如何にすべきか。吾等は何をなすべきか。第一の提案(救濟政策)第二の提案(通貨改革案)第三の提案(實業家の案)第四の提案(歷史家の案)第五の提案(最も根本的な改革案)。政府は政府をどうするか。變へる勇氣があるか。

一九三三年の世界流行

平凡社

春に寄せて
君に捧ぐ
愛と誠の
贈――

姉妹品 明治キャラメル

明治チョコレート

明治製菓株式會社

ナショナルランプ

專賣特許
ミクニ印

榮養煮る大

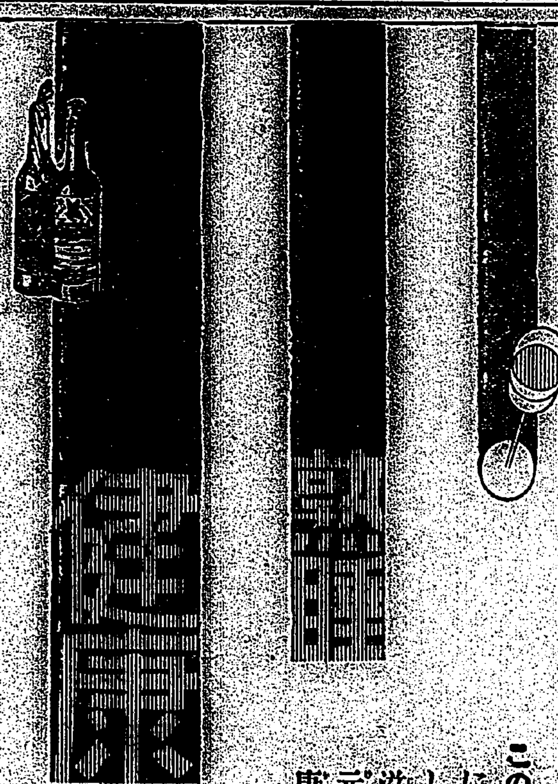
賜つて安心
貰つて滿足

年末年始の御贈答品は
何と言つてもこれが一番

贈答品用
化粧箱三
個入あり

類似品あり
御注意を乞ふ

臺北市
宅商會
株式會社 松下商店 大阪・東京



健康

この一杯 安眠熟睡に導く一杯にして しかも 美味芳醇滋養豐富 同時に元氣を回復して健康を增進する一杯

蜂ブドー酒

父西川良之助儀永らく病氣療養中の處藥石效を奏せず廿八日午前一時五分遂ひに逝去致候に付此段謹告仕候

追て葬儀は三月一日午後正三時臺北市內自宅出棺佛式相營み申すべく候

長女 西川博子
嗣子 西川龜次郎
親戚 西谷隆一
代 菊河四郎
親戚 三井善次郎
中辻喜次郎
友人 近藤勝次郎
岡今吉
代 小林

警察官の身分保障成る 更に積極的に優遇の要あり

一

先般中央政府に於て銓衡中であつた警察官分限令及び懲戒令は成規の手續を經て二月二十四日を以て公布せられ今三月一日より內地は勿論朝鮮、臺灣及び關東州等にかても同時に施行されることとなつた。唯だ內地に於ては府縣令に設ける警察官分限委員會の外別に設ける官である其の他の內容は全く同一で之に依て地方に設ける文官分限委員會に於て取扱ふことになり、警察官も普通文官同樣に其の身分が保障せられ、濫りに罷免されることが出來なくなつたわけで、消極的にではあるが警察官の待遇の一つとなり、警察行政の能率增進の上にかても誠に喜ばしいことである。

二

要するに警察官は、政治機構の最前線に立ちて直接に民衆と接觸し其の保護の衝に當ると共に社會の治安と秩序とを維持する重要任務を帶びて居るもので、其の人格と智能の如何は延いて政治の效果を左右するものである。殊に本島警察官に到つては本島人と、蕃人、蕃地警察に在つては蕃人を主とする關係から其の任務も一層重く且つ困難となつて居るので、良警察官を得ると否とは本島統治上に甚大なる影響を及ぼすものであることは改めて言ふ迄もない。從つて統治上の效果を高めんとする爲めには是非共出來得る限り其の待遇の途を講じ優良なる警察官を吸收することに努めなければならないのである。いま此の見地から現在の施設を顧る時に甚だ遺憾なものの少くないことを發見する。

三

即ち先づ第一には本島警察官の待遇が他の普通文官に比して幾分低いかの觀がある。例へば巡査の昇給は規則上には年三回以內とあるが實際は年一回位で之に反し他の役人間では巡査ですら年に二回乃至三回の昇給もあり、臺灣特殊の加俸の如きも、設け規則たる本俸六割ではなくて、最初が二十圓でそれを二ケ年据置き其上二ケ年毎に二圓宛增給せられるが、それも最高三十圓に手が届けば行き止まりといふことである。そのため十年以上も其の職に止まるといふ者は甚だ多くなく、有望の士で他へ轉ずる者も多い。二十四五歲で就任してもせいぜい三十四五歲といふ働き盛りの年輩ともなり、時期に臨み種んでこれからといふ時期に他に轉じて了ふのは國家で人材活用の所以とは申せない。

しかし他方又歎ぜられてゐる所もある、それは他の役人に比し初任級の俸給である事と恩給年限が短かい事である、現在全島警察官約七千人の內其の五割以上は中學卒業者であるが、他の役所では同卒業者で月收四十圓程度で採用されるが警察官では四ケ月の養成期間所で教養を受けて初任の際、何もかも入れて月收六十四圓程度である、これらの理由に依るか否か、今日では帝大出が一名、私大出が四五十名もあるのであるが、さて初任級に惚れて入つては見たものの加俸は少ないし昇級は年一圓といふことで多少先の望みが少いといふ嫌ひはあるやうだ。且つ別に好かつた此の初任給も種々なる理由に依つて昭和八年度から約一割低下されることになつた。之に就て當局では涙を呑んで朝鮮と同じ程度に下げたのであるが、これは成る可く有能の士を引止める爲めに先づ行つて優遇の途を開く可きとして實際界の批判をしたのだとして居るが、これは初任給は其の儘にしてこれを先き行きに心しみのことにしたら何ほど適切であるのにと思へてならないのである。

五

それから今一つは警察官の賞與のことであるが、現在では定員の內一割を賞與として其の俸給額を之に振り向けて居るのである、尙ほ之に就ては內地各省に於ても官吏の年末又は年度末に於て賞與とか慰勞金とかの特別給與を爲すに當つて悉く所屬職員だけの俸給を充當して居り、それが一般會計特別會計を通じて年約二千五百萬圓の額に上つて居るので、過般の緊縮委員會の問題ともなつた。當局としては殊に警察官の賞與のみでは無からうか、これは當然緊縮制度の本旨に背くもので初めより豫算に計上する仕組に改正せられねばならぬものと考へる、尙ほ列擧せば多々あるがここには其の要を書く事にして、要諦統治の實績を向上せしむるには先づ少くとも警察官も他の普通文官と同程度の待遇を與へ、且つ手腕ある人材はどしどし拔擢登用し榮進の途を開くべきだ、巡査の質の良し惡しが直に統治成績の好惡に關係あるを思へば巡査の待遇は何ほどしても過ぎる事はあるまい。殊に民衆保護、治安維持の外に本島では民心安定だ、戶籍だと特別の任務あり又蕃地駐在者には此の外に產業指導とか教育とかまでまかせられてあるので其の任務は頗る重い。隨て待遇も之に相應すべきものと考へる、分限令や懲戒令の如き消極的のことも素より結構であるが、その給與等に於ても出來得る限り優遇の方法を講ずるやうに希望する次第である。(終)

沙帽山の堅陣を我軍見事に奪取

一氣に夜鷄古まで肉薄

【白石嶺發門二十八日發電通】敵は沙帽山に據り我軍の熱河進出を阻止せんとし昨日沙帽山の手前一里にある古家子を占領した米山部隊に逆襲を試みた本日夜我兩軍の間に大激戰行はるべしと見らる沙帽山が陷落せば熱河は指呼の間にありと言はる

【白石嶺發門二十八日發聯合】沙帽山の敵陣地に肉薄した服部部隊は崩れかかつたが敵は衆を恃み逆襲の氣勢あるので米山枝隊は決死隊を以つて敵同陣地に突擊敵の最前線を蹴散らし二十八日拂曉を期し○○行動を敢行する事となつた

【白石嶺發門二十八日發聯合】米山枝隊は服部部隊の到着とともに今拂曉を期し攻擊の火蓋を切り彼我の砲聲山嶽に轟き壯烈無比我軍は瞬く間に敵を擊破一擧沙帽山の天險を突破し目下猛追中

【白石嶺發門二十八日發聯合】今拂曉沙帽山總攻擊を開始せる服部部隊は敵の陣地を衝いて驀進、米山枝隊は敵前の第一線陣地を目掛け砲火を送りつつあり敵は山砲、迫擊砲で頑強に抵抗戰、時は一時膠着狀態となる、此の時東方の空より飛行機○○臺飛來、敵陣上空で急下降し爆彈を投下敵陣山嶽に轟し敵軍を惱む、敵は我空陸の猛擊に漸く潰れ一部は退却を開始した、我軍は此の機に乘じ前進

【錦中二十八日發聯合】白石嶺發門方面で昨夜來彼我激戰中との報に我が飛行隊は空中より敵を粉碎すべく八木中尉指揮の○○機編成で今朝七時同方面に急行した

【錦州二十八日發電通】白石嶺發門に進出した服部部隊は二十八日老爺廟附近に長さ二千米の陣地を發見總攻擊を加へた、敵は天險を賴み我軍の進出を拒否すべく全力を擧げてゐる

【白石嶺發門二十八日發聯合】今朝十時三十分米山先遣枝隊は遂に沙帽山を占據した服部部隊の米山先遣部隊は沙帽山の敵壘に據り敵が射ち出す小銃、機關銃、大砲の彈雨を冒して遮二無二敵陣地に肉薄し敵の佐々隊に米山隊長を先頭に隊員喊聲を擧げて突擊し、敵の眞唯中に躍り込み縱橫無盡に敵兵を斬りまくり難攻不落と誇つた沙帽山の堅陣を美事奪取し陣頭高く日章旗を飜へした、時に二十八日午前十一時、次で我軍は潰走する敵に向つて追擊を敢行し敵が第二の堅寨と賴む夜鷄古の敵に追擊した、この時我軍は潰走の敵に爆彈を投下し見る間に殲滅し敵の死屍累々我軍の意氣天を衝くの士氣をもつて一氣に夜鷄古の堅陣に猛擊を開始した

馮占海軍を急追し 堂々房身に入城

赤峰の陷落も一兩日に迫る

【開魯二十八日發聯合】馮占海軍の主力部隊を急追中の茂木部隊は今朝十時堂々房身に入城した、赤峰の陷落は既に今明日中に迫つた

【熱河地二十八日發電通】茂木部隊は二路に別れ老哈河の結氷を突破し一日○○○で合流し三月一日か二日朝目的地○○に入る筈

赤峰城內は大混亂

【開魯二十八日發聯合】下窪に蝟集してゐた馮占海軍一萬は我軍の猛攻にされ目下○○向け敗走中で茂木部隊はこれを急追中

【熱河地二十八日發電通】下窪、元寶方面で我茂木、黑谷兩部隊のため殲滅され房身を經て赤峰に敗走する敗殘兵は沿道到る處で民家を掠奪し或は婦女子に暴行を加へ殆ど統制なき大狼狽の敗兵は一氣に赤峰に雪崩れ込まんとする形勢で赤峰城內は鼎を覆へした如く大混亂に陷つた

○○一番乘りを競ふ

【熱河地二十八日發電通】茂木部隊は常地で黑谷枝隊と二路にわかれ茂木部隊は○○に對し西に直進し、馬家店を突破二十七日夕十二日家子を占領、二十八日朝新家舖を目指し突進中、一方黑谷枝隊は二十七日夕元寶窪を占領、二十八日朝平頂子附近に急追今や茂木黑谷兩隊は南北二路に別れ○○目指して一番乘を競つてゐる

逆襲どころか潰走

【通遼二十八日發聯合】馮占海軍は二十七日以來下窪西方三十哩西方五王府に兵を集結逆襲を企圖しつつあつたが今朝我が飛行機の大爆擊を受け狼狽し西方に潰走す

惡道を構はず追擊

【錦州二十八日發電通】松田部隊は二十七日朝朝陽發、朝陽寺、大廟の森山附近の惡街道を衝いて進擊中

九州健兒意氣衝天

【通遼二十八日發電通】我○○隊主力は獨行軍を續け二十八日セコトに入城九州健兒の意氣天を衝くの概がある

建國記念日を期して九門口突破を企圖か

山海關方面の事態急迫

【通遼二十八日發電通】綏東方面より進出し○○部隊の九州健兒は雪を衝いて獨行軍し二十八日下窪に入城した

【山海關廿八日發聯合】當方面の事態は俄然急迫し、我軍は昨日來非常警戒についたが支那側は既に戰備を急ぎ二十八日山海關西方附近に一萬の支那軍が陣地構築を開始し我方に對し挑戰的態度を示してゐる

【山海關二十八日發電通】我山海關部隊は二十七日夕より一齊に非常警戒をなし支那軍の挑戰的行動に見て萬一の應戰をなしてゐる

【山海關二十八日發電通】九門口の支那軍は建國記念日を期して九門口突破を試みんとしてゐるので我將士は切齒扼腕してゐるが、同方面の支那軍の陣容は近距離に迫り來り、而も陣地には申合せた如く手榴彈を投げ付けて引揚げる

初めて重○○機出動

葉柏壽の敵陣地は木ッ葉微塵

【錦州二十八日發電通】鬪島中尉を編隊長とする重○○機は二十八日午前十時半錦州飛行場を出發し○○隊の進出したる葉柏壽附近の敵陣後方を爆擊木ッ葉微塵に吹き飛ばした重○○機の參加は之が初めてである

老虎山附近に集結

風速十米の黃塵を衝いて 我偵察機出動

【錦州二十八日發電通】○○に根據を置く我○○隊は風速十米の黃塵萬丈の中を離飛行し、老虎山方面を潰走中の敵を偵察したが、朝陽、赤峰街道の老虎山附近には約○○○の敵兵一千あり、而も朝陽敗退に依る學良の敵命で葉柏壽、凌源方面より學良直系軍が集中しつつあり熱河北軍は中央軍を喰止めんとしてゐる

怪物○○○隊 勇姿を現はす

地方民がびつくり

【白石嶺發門二十七日發電通】數日前根據地○○を出發せる騎兵軍○○隊○○輛は大凌河屯に怪物的勇姿を現はし土民を驚かして居るが服部部隊の後を追ひ躍行軍を續けつつ敵陣地へ迫るのも一兩日中と見らる

滿洲軍司令部移動

【通遼二十八日發電通】滿洲軍總司令張振遼氏は一兩日中に司令部を通遼に移すこととなつた

【通遼二十八日發電通】討熱軍總司令張海鵬氏は二十八日司令部を開魯に移した

殘敵剿滅命令

【通遼二十八日發電通】張海鵬氏は二十八日熱河北部軍の通過地帶の殘敵に對し剿滅命令を下した

學良逃仕度

パリに大金を送り 邸宅も購入

【東京二十八日發電通】學良の熱河進擊の結果は殆ど見通しがつき、最近の情勢に關し陸軍當局を綜合するに、學良は各軍隊統制の困難於て不如意、形勢日に非と見て各軍首腦はその家族のため保定、石家莊、正定、大同の各地に約三千の借家を選定し避難を準備し、學良自身も張作相に命じパリに莫大の金を送付し邸宅購入中

匪賊襲來

激戰四時間で擊退 突如興隆店に

【奉天二十八日發聯合】昨夜七時頃奉山線興隆店に突如四千五百の匪賊が襲來我獨立守備隊○○名出動激戰四時間で之を擊退、我損害は戰死三、負傷三、匪賊は死傷多大

日支兩國に對し武器の輸出を禁止

英外相下院で言明

【ロンドン二十七日發聯合特電】本日の英下院は極東紛爭に依り緊迫した雰圍氣の裡に開會、先づ[illegible]ランスベリー氏が立つて自衛の極東問題に關する立場を說明し、日本に對するクレヂット金融停止その他日本を動けるものの輸出禁止を要求するものだと述べ右質問に對し外相サイモン氏、日本軍の行動が聯盟規約に違反するものたる事を力說し英政府が日支兩國に對する武器の輸出禁止を斷行する旨左の如く述べた

英政府は本日より國際的解決が遂げられるまで日支兩國に對し一九三一年武器輸出禁止令にかけられた一切の品目の輸出を許可せざる事に決定した

と言明した

サイモン外相は本日の下院で極東に對する兵器輸出を許可せざる旨を發表しセンセーションを起した如何なる事情に於ても英國を紛爭の渦中に捲込ましめることは出來ぬ、政府は本日より輸出禁止の國際協調が得られ國際的決定が見られるまで暫定的に千九百三十一年の兵器輸出禁止令中に表示せられた品目の兵器の何れをも日支兩國に輸出するを許可せざるに決定した

米國は反對

英國にも回答

【ワシントン二十七日發聯合】米國[illegible]英國の日支兩國に對する兵器輸出禁止に關し[illegible]

日支兩國に對する兵器輸出を禁止する事は重工業の發達した日本を利して間接に支那を[illegible]

ソ政府招請拒否

聯盟の廿一國委員會參加の

【壽府二十八日發聯合】ソヴエート政府は聯盟の二十一國委員會參加招請拒否に決定したと

米國の協力は正式參加に非ず

【ワシントン二十七日發電通】スチムソン國務長官の諮問委員會參加聲明を敷衍して國務省は左の如く語つた

スチムソン國務長官が諮問委員會に對し協力を保留した事は決して次期大統領の政策を拘束するものでない、然しルーズベルト氏はこの政策を無視しないだらう、同協力と云ふのは諮問委員會に正式に參加するのではない、然し必要な場合はアメリカ國務省は委員會と協力すべく代表を任命する

米露の協力なしては制裁實施は無效

佛外相の意見

【パリ二十七日發聯合特電】對日制裁適用に關しフランス外相ボンクール氏はアメリカ、ロシアも聯盟の決定を支持すべしと主張し、米露の協力なくしては制裁實施は無效なりと信じてゐるが佛政府の方針を觀察するに[illegible]まで聯盟の規約に從ひ支持する方針である

新任露大使 三日來朝

【東京二十八日發電通】新駐日ロシア大使コンスタンチン・ユルネーフ氏は夫人令孃同伴三月三日午前七時敦賀入港の天草丸で來朝即日上京の筈

ニューヨーク市況

【ニューヨーク二十七日發電通】米綿引値は六乃至一ポイント高と小戾した[illegible]株式は總じてスチール株一弗安の二十三弗八分五アナコンダ株不變五弗三分一[illegible]

秦皇島附近の鐵道を賣渡

米國資本家に

【天津二十七日發電通】九門口西北の長城線から炭坑を結ぶ十九マイルの採炭鐵道及びその西側にある柳江炭礦を結ぶ十三マイルの柳江鐵道は今回柳江炭坑と共に全部米國資本家に賣却することとなつた。右は三日前頃斷行したことが判明した右は熱河戰波及の際滿洲國に沒收されるのを恐れ一時的方便として賣却したものとも言はれてゐるが米國の北支に於ける勢力伸張の一端として重視されてゐる

米新政府の內務海軍兩長官

【ハイドパーク二十七日發電通】ルーズベルト氏は新政府の內務長官にハロルド・イクス氏を、海軍長官にクロード・スワンソン氏を任命する旨本日發表した、同スワンソン氏は民主黨領袖で大海軍論者として有名である

下旬貿易 入超千四百萬圓

【東京二十八日發電通】大藏省主稅局調査下旬貿易左の如し(單位千圓)

輸出	四一、五〇七
輸入	五六、三四七
計	九七、八五四
入超	一四、八四〇
一月以降入超累計	二六、六四七

輸出入合計で三千萬圓增加 前年同期より

【東京二十八日發電通】本年二月中旬迄の貿易は別項の如く入超千四百八十四萬圓を示したが、前年同期に比すれば輸出は千五百八十三萬二千圓を輸入は千四百五十一萬四千圓を夫々增加せるを以て輸出入合計に於ては三千三十四萬六千圓の增加となつた。其の內容は輸出に於ては絹織物、綿織物等に著增を見たるも生絲は減少し一方棉花の輸入は其數に於て減少せるも價格は四百六十八萬七千四圓の增加を示した

臺電總會 年六分配當と社債借替決定

【東京二十八日發本社特電】臺電にては本日午後二時半より東京丸ノ內銀行集會所に於て定期總會を開催し松木社長より今期營業成績並に[illegible]を報告し次いで今期利益金處分案(年六分配當)並に社債借替に關する件を附議し異議なく原案通り承認

辭令

【東京二十八日發電通】

十級俸下賜 補臺中地方法院合議部判官 督府地方法院判官 [illegible]

東京、京都、大阪、兵庫、愛知、廣島、福岡、熊本の各府縣へ出張を命ず 督府交通局參事 川副[illegible]

東京、名古屋、門司ノ各鐵道局管內へ出張を命ず

任臺北帝國大學附屬醫學專門部教授(六等) 府交通局副參事 茨木 [illegible]

督府辭令

二月二十七日

判事正六位 志賀 守義 任督府法院判官 敘高等官四等

督府交通局書記 從七位勳八等 茨木 義一 任督府交通局副參事 敘高等官六等

判事從七位 西尾 貫一 任督府法院判官 敘高等官七等(以上內閣)

六級俸下賜 督府法院判官 志賀 守義

補高等法院覆審部判官 督府交通局副參事 茨木 義一

六級俸下賜 督府法院判官 西尾 貫一

シナチク

例の金塊密輸出を企てた犯人から金塊を密輸して得た利益金の沒收を斷行し得るか否かは世間の注目を惹いてゐたが、二十四日臺北地方法院合議部の判決で利益金を沒收すとの判斷になつた[illegible]

藤井吳服店 ブドウセール 大賣出し 英ネル 奉仕品 男物本セール 英ネール大巾尺 冬物絹布最後棚さらへ 二割 三割 五割引 丸帶 名古屋帶 文化帶 半額提供 五割引 フトン綿大廉賣 ノーブル足袋 臺北京町

貸自動車最底賃金嚴守(三月一日より) 但し都合と場合に依り此の料金以上貰ひ受けることあり 違反者は過怠金に處す 市內五〇錢 特別市內 料理店、旅館、其他の割引 臺北州自動車營業組合

新學期と嶄新な文房具賣出し 迄日十より一日 最新流行品豐富陳列、パラソルとショール (二階) (六階) 菊元

新高山麓に『嵎を負ふ』
タマホ社未歸順蕃の男女ら
けふ初めて臺北を見物

【高雄電話】高雄州下に於る唯一の未歸順蕃である旗山郡タマホ社の蕃丁二十名内女一名は今回島都臺北を見物する事になり新盛警部補吉川巡査に引率されて二十五日山を下つて途中ガニ六龜に泊り二十八日朝高雄に到着州廳市内を見て同夜行で都見物に上つた

惱める人々に 良き羅針盤となる
高雄の人事相談所

【高雄電話】二十七日から高雄市内に開設された人事相談所は[illegible]今村警部補が取扱となり世の惱める人々のよき指針となり活動してゐるが開設以來の取扱件數は三十餘件、一日平均約二件の割合でその大半は内地人を以て占められ家庭的の惱みや[illegible]の解決を持込むものが多く之等は大半は解決されて[illegible]市には内地から漫然と渡臺して各地を流れ歩いたルンペンも押しかけ内地へ歸る旅費をねだつたり就職口の斡旋方を頼み込むものもありこの種のものは方面委員と連絡をとり或は[illegible]會社に依頼して適當の處置を講じてゐる

[illegible]自動車の通行に際しては甚だしく危險を感じ殆ど通行不可能であると言はれてゐる程で、[illegible]郡下民間に物議を醸し非難の聲が放たれて困り州當局としても何等かの方法を講ぜねばならぬ立場から種々攻究した結果最近に至り工費[illegible]五百圓を追加して補強改修を施す事に決定數日前から工事に取りかかつた模樣であるがその工事によつて實際上どの程度迄現在の危險狀態を除去し得るか[illegible]とされ結果如何は可成の關心をもつて注視されてゐる、[illegible]の地區分を行つた臺北州保安課の營繕部は實際あの吊橋については種々非難もある樣だし、自分が檢分したのに徴してもバス、トラックの通行については交通保安上どうかと思ふ土木當局では吊り橋の通行を許可してゐる樣だが土木當局と警察とは立場が違ふのだし土木當局が通行を許可しても實際上危險を感ずると言ふのなら警察としても危險防止の立場から攻究すべきだと思ふしかも土木當局でもあの吊り橋がバス、トラックの重量自動車通行に不充分だと言ふので補強工事を施す事になつた[illegible]又現在宜蘭、蘇澳間道路の改修で車賃も上あい吊り橋を通行する自動車が無い爲の關係から今しばらく靜觀したいと思つてゐる譯だ、[illegible]しても六千圓以上の改修をしてゐる事だし吊橋の不出來なのに就いては可成の不滿もある樣だが州當局の自發的補強施工の結果如何を注視する事となつた模樣である

農林省で放た『五位鷺』を◆
新竹で發見す

[illegible]チト研究に關するか農林省で放した五位鷺を新竹で拾つた[illegible]林省では五位鷺の繁殖地、越冬地習性、時期其他生態學上の事項を正確に知る爲鷺の保護繁殖を計る爲昭和七年六月十一日千葉縣から番號を付けて放した五位鷺が昨年十二月十日新竹市[illegible]九六番地の下水にゐたのを[illegible]が發見州に屆けたので州から農林省へ報告した[illegible]二月二十六日農林省から發見者に禮狀と共に記念品を送つて來た

[illegible]出張内は是れで前三回目であつたが當日は[illegible]の[illegible]者は[illegible]く一旦[illegible]から[illegible]到[illegible]來つたのみ何れも[illegible]に[illegible]てゐた

新店庄の巡回診療

臺北州下新店庄では二十八日午前九時から文山郡新店庄[illegible]に於て巡回診療を開始したが[illegible]

伴野法院長視察

【臺東二十八日發電】東部視察中の伴野臺北地方法院長は二十六日午後六時臺東着二十七日は新港及び新開園方面を視察し知本に一泊二十八日新港に[illegible]附近を視察その儘大武に向ひ同所で[illegible]八日午前六時發大武を經て枋寮越えで高雄州に向つた朝[illegible]地方法院檢察官長は二十七日午後六時來東知本に一泊二十八日新港に[illegible]二泊一日は[illegible]水越えにて高雄に出る筈

宜蘭濁水溪の 『◇◇凱旋橋◇◇』
補強工事で完全な橋となるか否か注視されてゐる

【宜蘭電話】宜蘭、蘇澳間二十五の道路中唯一の難所として從來眼はされてゐた濁水溪は大雨毎に氾濫しその度に交通の杜絕を見[illegible]して宜蘭地方に於ける交通上の暗癌となつてゐた宜蘭濁水溪の所謂凱旋橋は[illegible]三郡下民を悩まし[illegible]不便を感ぜしめて來たものであるが、昭和七年これが難點を除去すべく工費一萬八千四百圓(三分の二は州補助、三分一は關係三郡下十街庄負擔)を以て吊り橋架設の計畫成り、自動車交通を主眼として昭和七年三月竣工十二月竣工同三十五日州土木課局の竣功檢査終了通行を許可されたものであるがその竣成を聞くに[illegible]の杜撰な設計の[illegible]から、その點に懸念する人のであるか[illegible]でないが、自動車交通を主眼として架設された吊橋にも拘らず淺金のゆるみ、鐵板の浮き上つた箇所も可成ありバス、トラック等[illegible]

臺大から初めて 唯一人の滿洲官吏
三松泰助君

今春臺北大學を卒業する者で滿洲國官吏を志望して十三名採用試驗を受けたが、その結果三松泰助君一名だけ[illegible]に及第し四月に大同學院に入ることとなつた、同君は柔道三段、角力二段と云ふ猛の者で臺北大學出身の最初の滿洲國官吏となるわけである

臺中愛婦主催
生活改善展覽會
大成功裡にきのふ閉會

【臺中電話】愛國婦人會臺中州支部の生活改善展覽會は去る二十四日開場以來[illegible]の好成績で入場者は第一日四千八百名第二日九千名第三日一萬八千名第四日二萬人に達し最終日たる二十八日も正午迄既に五千餘名に達した

油斷のならぬ彼の地
何時風向きが變るかも知れぬ

【馬公二十八日發電】鶴岡要港部副に對岸各地の情況につき左の如く往訪の記者に語る

目下對岸各地共別段の異狀なし政府側では邪國一致抗日の通[illegible]官僚等が頻りにあるらしいが國民は笛吹けど踊らずといつた調子の樣だ、併し彼の地の事だから何時風向きが變るか判らないのだから全く油斷は出來ぬよ

戶稅割を增徴し 庄として喫緊な
事業を遂るに決定

臺南州新豐郡[illegible]外五庄に於ける八年度豫算は郡當局の査定を經り此の程夫々認可された、一街五庄の豫算は經常部二〇八、〇四九圓、臨時部七三、〇五二圓、計二八一、一〇一圓にして七年度の二三三、七六六圓に

◇…比較 すれば經常部に於て四、七五一圓、臨時部に於て四二、五八四圓、計四七、三三五圓の增加を示してゐる、從來同郡下各街庄戶稅割賦課率は州下最下位にあつたため施設經營を要する事業は多々あつたが實現不可能の狀態であつた、然るに八年度に於ては戶稅割を適宜增徴し時勢に伴ふ事業の施設を企圖したところ協議會に於て各街庄とも滿場一致の賛成を得郡當局も亦之が

◇…適切 な機宜的豫算編成に共鳴した譯である、新規事業中の主なるもの左の如し

一、新豐庄役場新築
二、[illegible]庄役場新築敷地買收
三、[illegible]水小學校講堂新築
四、[illegible]公學校敷地及び事務室增築
五、新豐公學校教室增築
六、小[illegible]公學校教室增築
七、[illegible]社公學校教室增築
八、[illegible]公學校教室增築
九、[illegible]公學校事務室增築
十、[illegible]社庄市場移築
十一、新營、太子宮、柳營、[illegible]、白河、[illegible]社に國語講習所新設
十二、[illegible]
十三、同大埔[illegible]架設工事
十四、[illegible]
十五、[illegible]水、新營、白河のマラリア防遏地物整理

十六、白河及び新營に方面委員の設置
十七、郡公會堂建設費の寄附
十八、八掌溪、急水溪[illegible]

各街庄別戶稅割表

	八年度	七年度
[illegible]水街	[illegible]	[illegible]
新營庄	[illegible]	[illegible]
柳營庄	[illegible]	[illegible]
後壁庄	[illegible]	[illegible]
白河庄	[illegible]	[illegible]
[illegible]社庄	[illegible]	[illegible]

入學志望減退
臺南高工の

【臺南電話】臺南高工では第三回入學生徒募集を二十五日締切つたが各科受驗者は[illegible]七十七[illegible]

黃街長の 情に困て生れ出た
朴子の『文化村』

[illegible]地の[illegible]中に本島人[illegible]七百人[illegible]二十八戶を[illegible]和やかな平和郷が現出されやうとしてゐる――臺南州東石郡朴子街[illegible]の中に[illegible]してゐた

◇……◇

農民七百名は[illegible]その日の[illegible]生活を[illegible]

昨年八月一日南部地方に[illegible]猛烈な暴風雨[illegible]水となり[illegible]一帶の[illegible]にしてこ[illegible]の中の[illegible]流してしまつた、死者八名、[illegible]大きな損害[illegible]であつた[illegible]

◇……◇

[illegible]之を見兼ねたのがお隣の郡役所所在地[illegible]

高雄港に
鮪工船榛名丸入港
一日の罐詰製造能力二百箱

【高雄電話】農林省の鮪工船榛名丸(二、六〇〇噸)は下田農林省技師、金子船長以下百二十九名乘込み二十七日朝高雄に入港した、同船は日本鮪漁業會社の所有帆船で服務者が東京沖漁業試驗の爲依賴を受け同船の鮪罐詰製造を加工中に改造して罐工船に變へたもので一日の罐詰製造能力二百箱である、同船は本邦唯一の試驗船として南洋方面に出漁して約二ヶ月間南洋漁業に從事して約八萬尾、成魚一萬六千尾その他計十一萬尾の漁獲をなし同期間内に六千箱の罐詰を製造し[illegible]

[illegible]は[illegible]罐詰は內地[illegible]一部を臺米に送つて販路の開拓を[illegible]である。尚同船は一日正午[illegible]に向け高雄出港の豫定

五十錢貨造貨

【屏東電話】屏東支局より二十八日同地郵便局へ[illegible]の際大正三年發五十錢[illegible]を發見その[illegible]

重爆擊機 購入基金
小公學校職員一同が 一千圓を獻金す

【新竹電話】新竹州竹東郡小公學校職員一同に滿洲事變、上海事變に刺戟され[illegible]國防獻金を決議し昨年一月から六ケ月[illegible]して陸軍兵器獻金を實行したが今回更に國防[illegible]に對する緊張を覺え二月二十一日小公學校長會議を開催し重爆擊機購入基金として金一千圓獻金を決議しこれを二十七日竹東人分會を經て司令部へ獻納した

竹南郡の
模範地主

新竹州竹南郡後龍庄の名望家[illegible]記氏は曾て庄長となり區長を勤め郡庄改正につては庄長として公共事業に力を盡し現在田地百甲餘、小作人四十餘名を擁する大地主であるが、由來同地方は[illegible]の地方の闘爭[illegible]

[illegible]巴[illegible]所に出願しどんな手段をとればよいかと熱心に[illegible]は蕃人を徵兵することは現在の制度では出來ぬことになつてゐると[illegible]つて[illegible]

『風光の佳い 廣大な庭園を』
嘉義市民に開放

嘉義市[illegible]竹崎庄[illegible]近くの[illegible]庭園[illegible]を構へてゐる[illegible]田茂氏は自の

◇…汗…◇ を搾つて作り上げた同所の廣大な庭宅を嘉義市民の行樂地として提供しやうといふことになつた、同所は阿里山鐵道竹崎驛から約五丁、牛稠溪の[illegible]流を眼下に眺め、東に新高の[illegible]峰を望む景勝から約百五十尺の高所にある等に一日の清遊を試みにすれば、四圍の[illegible]な風光に几[illegible]市民に利用して

◇…喜…◇ ぶことを[illegible]一日大人二十錢、小人五錢位で[illegible]したいといつてゐる、近く其[illegible]的に公開するることならうが同[illegible]は三甲二分あり椰子、相思樹、[illegible]、シャーシャップ(アメリカ[illegible])アリゲートピア、ソカイ[illegible]的な珍樹[illegible]南洋馬[illegible]南洋山[illegible]の[illegible]に充分である[illegible]

◇…食…◇ 膳に[illegible]すると共に[illegible]のことである、同氏は明治四十二年嘉林[illegible]阿里山作業所に入り大正五年退官、前記[illegible]の土地開拓に從ふ、が、事情により大正十二年南洋サラバン島に渡り一昨年歸鄉昭和六年十二月[illegible]、[illegible]同所を嘉義市民の行樂地に提供しやうといふのである

蕃人の鍛冶屋が 是非兵隊になりたい
鳳林支廳に願出づ

【花蓮港電話】好奇心からでなく[illegible]は花蓮港廳鳳林支廳太巴望四九カワロカツの[illegible]タロカ(三)と云ふ[illegible]蕃人で[illegible]年で三月には[illegible]兵檢査があると云ふが是非自分でも兵役に立つなら日本の軍人として採つて頂きたい[illegible]

靑年團長加盟團 豐巡閱

海山郡聯合靑年團長たる[illegible]郡守は加盟各男女靑年團の[illegible]を講ずる爲め川[illegible]靑年團長同[illegible]日[illegible]二十六[illegible]を行ふ事となつた

三月一日大[illegible]男女靑年團、三月二日柑園男女靑年團、三月六日[illegible]男女靑年團、三月八日[illegible]男女靑年團、三月九日土城男女靑年團、三月十二日[illegible]男女靑年團、[illegible]男女靑年團、三月十三日[illegible]男女靑年團、板橋靑年團

共婚法講習

【馬公二十八日發電】[illegible]は二十七日午前九時から午後四時迄共婚法施行に付き[illegible]の講習を[illegible]して開催した[illegible]

兩記念碑除幕式

軍司令官來高

【高雄電話】阿部軍司令官[illegible]は二十八日午後九時三十四分著の[illegible]で來高同夜[illegible]に一泊したが三月一日朝高雄要塞[illegible]を[illegible]し[illegible]を行つて屏東に赴き飛行聯隊[illegible]を見て同夜[illegible]東部を經て[illegible]の豫定である

村芝居や盆踊りで
終日賑つた吉野村

【花蓮港電話】吉野村[illegible]の[illegible]式は二十八日正午から吉野神社境內に於て[illegible]の下に[illegible]として今井[illegible]長[illegible]吉野村出張所長山口、西村の兩氏[illegible]所長等の挨拶があり[illegible]一石の[illegible]があり直ちに[illegible]に入つたが村民は今日の[illegible]盆踊等[illegible]し終日賑ひ通した[illegible]

▲[illegible]家 先山作二、[illegible]川佐代吉

林和平、山中[illegible]、宮田力松、森本[illegible]

▲水利功勞者 [illegible]

▲[illegible]功勞者 森本作一[illegible]

▲村治功勞者 [illegible]

右の外に村民一同から中島[illegible]長に金[illegible]を贈呈し[illegible]

競作會褒賞授與式

臺北州[illegible]郡金山庄水稻[illegible]競作會褒賞授與式は二十三日十時[illegible]庄會議室に於て[illegible]の[illegible]式辭、[illegible]技手の[illegible]授與あり[illegible]式引續いて同所にて昭和七年度[illegible]

新竹市に
商工信用組合

新竹市の商工業者を中心とする商工信用購買利用組合設立に關する總會は二十七日午後一時から市會議事室に開催[illegible]關係有力者三十餘名列席、[illegible]市尹から設立の[illegible]を述べ[illegible]者たる[illegible]から設立の[illegible]明があつて[illegible]に移り[illegible]あつたが大多數の[illegible]を得[illegible]式[illegible]の[illegible]午後三時半散會した[illegible]

臺中州武道爭覇戰
柔道は大甲郡 劍道は豐原郡

臺中州下武道[illegible]は前日に引續き二十八日午前八時から臺中武德殿で開催、劍道に於ては豐原、柔道に於ては大甲がつねに優勢を持し、非常な白熱戰の後左の如き成績で遂に榮冠は豐原、大甲兩郡が獲得、時に午後六時半、武德殿内は[illegible]

△柔道

一等 大甲郡 三九點
二等 東勢郡 三一六
三等 新高郡 三一二
四等 大屯郡(同點) 三一
五等 員林郡 三一
六等 臺中市 二六
北斗郡 二〇

以下七等南投、八等[illegible]、九等彰化郡、十等[illegible]、十一等[illegible]、十二等竹山郡の順序である

△劍道

一等 豐原郡 九〇點
二等 大甲郡 八五
三等 臺中市 七八
四等 北斗郡 七三
五等 [illegible]郡(同點) 七一
六等 南投郡 七一
七等 竹山郡 六八
彰化郡 六七

以下能高郡、員林郡、東勢郡、新高郡、大屯郡の順位である、個人優勝者は

柔道一等 西田 弘之(大屯)
二等 伊志嶺一級(大甲)

南名共全勝し、三等江口一級、四等林初段、五等清家一級
劍道十等 鈴木[illegible](臺中市)
二等 [illegible]
三等平山力、四等岩元秀光、五等前田清之

試合終了後竹下知事から大甲、豐原兩郡に優勝旗及び賞品並びに個人優勝者に夫々賞品を授與し、終つて一場の訓示と『來るべき全島武道大會に必ず勝つやうに奮勵努力されたい』との力強い希望を述べ午後七時非常な盛況裡に大會を終了した

臺中州水產總會

【臺中電話】臺中州水產會總會は[illegible]

時局對策 座談會

【屏東電話】[illegible]氏は[illegible]一日午後七時半より屏東會館で時局對策座談會を開催、辯士は[illegible]四門、三宅[illegible]の講演、[illegible]出席者の意見交換がある

氾濫地を實査

臺中州彰化街快官、田中央、大竹方面には大雨が降ると水が氾濫し所々に一時的ではあるが交通が遮斷されることがある又[illegible]下流の川床に土砂が堆積し充分排水することが出來ないが[illegible]上流たる[illegible]を[illegible]日[illegible]地調査の爲和田[illegible]技手が二十五日[illegible]現地調査に出張した

大坪林水利組合
評議員會

臺北州文山郡新店庄大坪林水利組合では去る二十七日午前九時から新店庄役場會議室において昭和八年度の[illegible]評議員會を開催し村田組合長より開會を宣し國民禮式[illegible]を[illegible]した上組合長から[illegible]成說明あり、[illegible]は第一案昭和八年度[illegible]、第二案組合規約改正の件等を[illegible]一議千里に[illegible]決した

新營水利評議員會

【新營電話】新營郡水利組合は二月末第十八回評議員會を開催したが評議員全部賛成を得て總額二萬百五十一圓前年度に比し四千三百三十三圓增と云ふ同組合としては正に劃期的豫算を可決した

藥種商組合總會

臺南州新營郡[illegible]藥種商組合第二回總會は去る二十七日午前十時より同[illegible]會議室に於て[illegible]長、金[illegible]行政主任、[illegible]川[illegible]長[illegible]、[illegible]組合員六八名中六一名出席の下に開催され組合長[illegible]に就き七年度の收支決算に[illegible]會員除名報告、[illegible]の件[illegible]事項に移り組合規約[illegible]改正の件[illegible]の通り[illegible]可決したる後[illegible]長より[illegible]組合員に[illegible]あり[illegible]組合長の[illegible]辭があり[illegible]時三十分閉會した

屏東街で
驛前に撒水

屏東[illegible]驛前廣場は大榕樹を中央に日に數千の人々を吞吐して居る、其の撒水が從來一步街路へ足を踏み入れれば絕えず撒水されてゐるのに[illegible]の廣場だけが[illegible]である、これは驛前は鐵道部の所管地であるが故に街の撒水は其の範圍外なので出來ない、との[illegible]の立場一方鐵道側では構內外[illegible]の所管地ではあるが外部の撒水を仲々充分には出來ぬと雙方共に[illegible]、[illegible]等々と言ふ[illegible]、[illegible]などの爲めに[illegible]を[illegible]さく多年[illegible]は[illegible]が立つ、一步街路へ足を踏入れれば[illegible]撒水されてゐると云ふ[illegible]な[illegible]を[illegible]なる者には奇異な感を起して居た、[illegible]所が二月[illegible]より撒水自動車は街の[illegible]出同[illegible]驛前を一週する事になつたので附近の者が[illegible]ばかりでなく市街の入口も[illegible]されたと[illegible]立つて[illegible]を[illegible]して來た、これに就て[illegible]が所管者側と[illegible]か[illegible]しい事[illegible]は更に[illegible]の[illegible]を[illegible]で實[illegible]た[illegible]いた[illegible]であつた[illegible]と言ふのは[illegible]で實現したものであるとか[illegible]恐らく不服を唱へる人もあるまいし多年の懸案の解決は[illegible]と附近の識者は喜んで[illegible]

地租納稅良好

【宜蘭電話】宜蘭稅務出張所に於ける本年度後期分地租、同附加稅[illegible]の成績は頗る良好で地租は金額において四厘、人員において三厘を增し附加稅は金額は三厘、人員において二厘の何れも成績向上を見てゐる

▲地租
宜蘭街調定金額四〇九一、〇六人員一、六四九、收入步合金額十割、人員十割
羅東街調定金額七七二六、四一人員一、二六〇、收入步合金額十割、人員十割
[illegible]調定金額五一七三、二一人員一、二五九、收入步合金額十割、人員十割

▲附加稅
宜蘭街調定金額二〇一五、六一人員一、六四七、收入步合十割、人員十割
羅東街調定金額三八五八、三五人員一、二五七、收入步合十割、人員十割
[illegible]調定金額二六二〇、七六人員一、二五七、收入步合十割、人員十割

褒賞授與式

【臺南電話】臺南州新豐郡蔬菜品評會褒賞授與式は二十八日午前十時同郡役所會議室に開催された來賓者[illegible]、[illegible]、今川知事代理の[illegible]あり佐々木市助役、三宅[illegible]事務局長[illegible]の[illegible]出品人[illegible]名參集し[illegible]品人總代の答辭あり十一時式を終り出陳會場を一般に開放[illegible]めた

蔬菜品評會

緊張の馬公

【馬公二十八日發電】[illegible]の[illegible]熱[illegible]のに[illegible]要港部の[illegible]時局の[illegible]なるにつれて澎湖地方は軍部は勿論地方官民共に緊張の[illegible]

精神病者變死

【屏東電話】[illegible]高[illegible]は二十七日[illegible]陸奥の[illegible]の爲に[illegible]まま死亡してゐるのを[illegible]したが同人は精神病者で[illegible]

醉漢死告を實ふ

【臺中電話】[illegible]

厭世自殺

【臺南電話】[illegible]臺南市元町五ノ五[illegible]方の[illegible]人[illegible]に四六[illegible]は二十七日午後七時頃[illegible]で首吊自殺した原因は[illegible]で主人に[illegible]のだと云はれてゐる

違警例處分

【臺南電話】二十七日午後[illegible]山田三[illegible]は[illegible]の[illegible]日本[illegible]に[illegible]町派出所[illegible]違反で二週間の拘留處分を受けたが本島[illegible]

埔里短信

臺中州能高[illegible]は二十五日午前九時から[illegible]で[illegible]

中堰

▲商工同[illegible]會 中[illegible]第[illegible]大[illegible]三郡下に於ける[illegible]商工同[illegible]會[illegible]は二十五日午後[illegible]

▲中堰[illegible]

人事

△松村司令官 [illegible]
△[illegible]
△清水地方[illegible]
△臺南州[illegible]

會事

[illegible]

ラヂオ欄

今日の番組

臺北（ＡＫ）周波 六七〇
臺南（ＢＫ）周波 七四〇

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ 臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報（東京）
【九・〇〇】滿洲國建國一周年記念放送（新京）建國記念式典狀況 新京市政公署前廣場より中繼 一、同入場 二、奏樂 三、國旗掲揚 四、國旗に對して三敬禮 五、開會の辭（金新京特別市長）六、執政敬讀 七、鄭國務總理の訓辭 八、要人の祝詞 九、武藤全權の祝詞 十、時局後援會祝詞 十一、協和會の講演 十二、萬歲三唱 十三、閉會の辭（以上滿洲國にて放送）
【一〇・〇〇】御挨拶（新京）新京執政府より中繼 溥儀執政

晝間の部

【一二・〇〇】日用品小賣價格 臺北市東門市場發表 臺南市西市場發表
【一二・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表
【〇・一〇】放送局告知、ニュース
【〇・二〇】晝間娯樂時間（レコード演奏）筑前琵琶「大忠臣藏」旭翁、旭鶴、琵琶「川中島」大岡鶴秋
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表
【五・〇〇】子供の時間△挨拶（東京）日本少年少女代表
【五・一〇】△挨拶（新京）滿洲國少年少女代表
【五・二〇】コドモの新聞（東京）

夜間の部

【五・二五】紀念講演（新京）滿洲國國務總理 鄭孝胥△同 歐合唱（吹込樂作表）
【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間（臺北）ハーモニカ獨奏 曲目未定 前田勝清
【六・三〇】講演（東京）駐日滿洲代表公署より中繼△鮑代表述辭△陸軍中將本庄繁△外務大臣内田康哉
【七・三〇】ラヂオ・ドラマ（東京）國姓爺合戰（小山内薫作）劇團東京及築地座合同
【八・〇〇】明清樂（大阪）「曲目未定」平井連山社中
【八・三〇】時報（東京）
【八・三一】義太夫（臺北）伽羅先代萩（政岡忠義の段）竹本左近

義太夫（臺北）【午後八時三十一分】

伽羅先代萩（政岡忠義の段）　竹本左近

萬治年間に伊達家に起つたお家騷動を骨子として作つたもの、作者は松貫四、高橋武兵衛、吉田角丸の三人、全部九段物で、これは六段目の切りである。伽羅とは伽羅の木、それをめいぼくと讀ませてゐる。先代は仙臺のこと、萩は宮城野の名物である

晝間娯樂時間

▲筑前琵琶
一、大忠臣藏　金鋼　旭鶴
山下旭瑞氏の作になるもので、義士の苦心ひより泉岳寺引揚げまでである
二、川中島（鞭心流）　大岡　鶴秋
草木も眠る…川の流れをはさんで謙信と信玄の一騎打の場面

滿洲國生れて滿一年

◇今日・記念放送◇

新京の建國記念式典の中繼

午前九時より十時迄

國際聯盟の認識不足、世界各國の斜視的觀點をよそにして全世界に聞こえよとばかりに放送される本日の滿洲國建國一周年の記念式典の狀況放送である、世界は此の事實を聽けと市政公署前廣場から一時間に亙る中繼である（順序は左の通り）

一、一同入場　一、奏樂　一、國旗掲揚　一、國旗に對して三敬禮　一、開會の辭（金新京特別市長）　一、執政敬讀　一、鄭國務總理の訓辭　一、要人の祝詞　一、武藤全權の祝詞　一、時局後援會祝詞　一、協和會の講演　一、萬歲三唱　一、閉會の辭　以上總て滿洲國にて放送

新京より溥儀執政御挨拶

午前十時より四十分迄

執政府より中繼

此の喜ばしき日に當り滿洲國執政が親らマイクロフォンの前に立たれて全滿洲國民及日本國民に放送せらるゝものである

ラヂオ・ドラマ

（東京午後七時三十分）

國姓爺合戰

小山内薫作

劇團「東京」築地座合同

滿洲國建國一周年記念放送のためのドラマで、小山内薫氏によつて新しく解釋された鄭成功を主題にして作られたもの、劇團東京と築地座との合同出演である

明清樂

【午後八時より】（大阪）

平井連山社中

◇附記◇

本日の滿洲國建國記念放送のため時間の都合によつて左の番組は本日に限つて放送中止となりました

九・三〇　家庭百科問答（臺北）
一〇・一〇　家庭料理獻立（臺北）
午後五・二五　初等科英語講座（東京）

日本より滿洲國より

講演交換

駐日滿洲代表公署より中繼

夕六時三十分より七時三十分迄

一、滿洲國代表　鮑　代　表
二、陸軍中將　本　庄　繁
三、外務大臣　内　田　康　哉

新京より・夕五時二十五分

滿洲國國務總理　鄭　孝　胥

新興の滿洲國を七十有餘の老齡の雙肩に背つて、最後の國士の風格を以つて王道政治に邁進しつゝある鄭總理の特別講演である

五時から・・・・

東京と新京とで

第二國民の挨拶交換

日滿兩國民の榮譽、此の喜ばしき新國家の建國一周年記念日に際して兩國民のくさびとなる第二の國民日滿の少年少女が、東京と新京の間で、電波を通しておたがひに十分開朔の歡喜と感激と親愛に滿ちた可愛らしき挨拶の交換であります

六時より（臺北）

ハーモニカ獨奏

前田勝清

曙光 (247)

生方敏郎作
中野修二畫

嫉妬（二）

春田は牛乳屋の娘から、隣家のことを突つぱ拔かれて、一寸驚いた。

「お隣の細君が何うしたといふのさ？」

「先生トボケても駄目ですよ。近所ぢやあ、皆な知つてますさあ。」

さうは云つたが、娘は何も二人の關係に就いて、委しいことを知つてゐるわけではなかつた。

だが、近所の評判になつてゐることは、事實だつた。

「しかし、考へてみりや、無理はありませんよ。お隣の奥さんは別嬪だつたもの。」

かう云つて、牛乳屋の娘は、手酌でまた一杯ついで、ぐつと飲んだ。春田は何も云はずに、別れた隣家の妻のことを考へてゐた。

「そこへもつて來て、飲ん兵衛の亭主が待ってると、來てゐるんだからね。先生が同情なさるのも、無理はありませんよ。あんな亭主にあの奥さんを添はせて置くのは、實際勿體ない話でさあ……町内に過ぎたる物が二つあり、牛乳屋の娘と小林の妻、だね。あははは……何うです？先生。」

と、娘は笑つて、自分の盃を春田に獻じた。

だが、春田は手を振つて、

「もう澤山、僕はもう飲めない。」

と拒絶した。

そして、春田は勘定を拂ひ、店を出た。

友達の家を訪ねるには、もう時刻が遲すぎるし、自分の家へ早く歸るのはいやなので、春田は當もなくその邊をぶらついた。別れた女と昔の町子、それから君江へ來た手紙のことなど、いろ〳〵の記憶を、走馬燈のやうに、次々に心に映しながら。

そして、十二時近くなつて、自宅に近い蕎麥屋の前まで來て、そこへ入つた。その邊には、その時刻の遲くまで歩いても、そんな店しか見當らなかつたので。

そばの天ぷらを二杯あつらへて腹をこしらへ、氣まぬ足を運んで春田は我家へと歸つた。

君江はまだ起きてゐた。家族だけを寢せつけて、君江は長火鉢の前で、婦人雜誌を讀んでゐた。

そして、傍らにあら食卓の上には、何時でも食事出來るやうに、御馳走の品々が並べてあつた。

春田にとつて、これは意外だつた。君江はこれまで喧嘩した後には、きまつて不貞寢をしてゐたのに、今夜に限り夕食の仕度をして、良人の歸りを待つとは、何んな氣がしたものか、と、春田には少し不思議に思つた。

（新しい戰術を發明したのかな？）

と、彼は少し薄氣味惡く思つてゐると、君江はまた、

「御飯はおすみですか？」

と、意外にも彼女の方から口を利いた。

歸つたら直に喧嘩か、又は泣かれると思つた春田にとつては、君江のやり方が餘りに意外に出てゐたので、彼は俄に心の緊張を失ひ、やゝ不愉快な心を取り戻しかけて、そのまゝ長火鉢の向ふに坐つた。

「いや、まだ飯はすんでないよ。」

「あんまり散歩してくたびれた。」

「さう、では今あたためますから。」

と云つて、君江は煮えたぎる火鉢の鐵瓶をおろして小鍋をかけた

春田が煙草を一本吸ふ間に汁もあたたまつたので、二人は食卓をはじめた。

「寒鮒の煮浸しですけど、よく煮えたでせう？」

君江が褒めてもらひたさうなので、春田は、

「なか〳〵軟かに煮えた。よく味がついてる。」

と褒めた。それに實際うまいと思つたからでもあつた。だが君江はあべこべに、

「あなたのお氣に入りの人の家へ行つたら、そ…には、まるでうまくありませんけど……」

と、皮肉な微笑をもらして云つた。

春田は其不愉快な食ひ、すぐ不愉快になつたが、默つてゐた。

すると、君江はまた、

「ずいぶん評判ですわね。」

と、また皮肉に微笑して。

「何が？何が評判だ？」

「みんな知つてますよ。」

顔面と肌膚と毛髪の

○ミツワ石鹸

質良く溶工合は良く
特に洗ひ落す作用は緩和で
後には石鹸分を殘しません

この他に優れた特徴は、原料から其配合、製造工程に至るまで、十分に研究されてゐますからで、化學上の純石鹸であることは勿論、特に邦人の肌膚毛髪を洗ふに適當して居ります

用ひ心地はこゝろよく
肌膚は滑に整へられて
用つた後のさわやかな

○ミツワ石鹸

温雅な芳香、湧き立つ細い泡沫、さらりと汚垢を落して、滑かに觸感は心地よくて、生々としたうるほひのある肌膚に整へられ、殊に化粧乘が大變に良くなつて、其生彩が十分に發揮されます。

經濟第一

溶工合適度、湯にも水にも程よく溶け溶過ぎたり、溶崩れたりすることなく終ひまで變りなく同じ調子に用へて、中途に溶崩れず、三倍保つて頗る徳用

眞に家庭實用向の必需品

化學研究所發行「石鹸の話」御申越次第發送

不斷の研究向上の爲に、ミツワ化學研究所に於て日夜研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士　小竹無二雄氏
農學士　河村正俊氏
工學博士　三宅次郎氏
工學士　野中正夫氏

本舗　東京・兩國（日本橋區米澤町）　○丸見屋商店

重大事態を前に 覺悟はよいか？

(10) 諸家の意見を聴く

經濟封鎖には至るまい
吉田勉氏談

政府國民は一丸となれ
古賀三千人氏談

經濟封鎖と國民の覺悟
坂本信道氏談

フオード父子が休業銀行を買收
新銀行經營に當る

【デトロイト二十七日發電通】目下休業中のフアースト・ナショナル銀行及びガーディアン・ナショナル銀行の施設資産を引繼ぎ新銀行設立することになつた（ソリ）フォード氏はその息子エドゼル・フオード氏と共に八百二十五萬二千弗を出資しフアースト・ナショナルはピープルス・ナショナル・ガーディアン・ナショナルはマニフアクチユアラーズ・ナショナルと改稱し新銀行の經營に當ることになつてゐる

米國金融界不安
預金拂出を制限
インデイアナポリス市で

【インデイアナポリス（北米インデイアナ州）二十六日發電通】當地手形交換所は市中各銀行の預金拂出を五分に制限する件を可決したとしては値上賛成であつたが中に反對するものあり結局來月十八日東京に再開することとなつた

洋灰統制會 値上を協議

【大阪二十八日發本社特電】セメント聯合會では値上問題につき大阪市内並に阪神地方に會合して協議するところあつたが大會の意見

日支互惠關税
來る五月で期限到來

【大阪二十八日發本社特電】問題の日支互惠關税協約がこの五月の期限で益々廢止確實となつたので業界にその影響が必要であるといふ左の如き情報が天津より大阪へ達入つた

米穀商同業組合總會と問題
産米協會設置案に注目集まる

臺灣青果會社總會
今期は未曾有の靜穩ぶり
配當年七分を可決

【臺中電話】臺灣青果會社總會は二十七日午前十時から臺中市公會堂に於て開催

蓬萊米
本島への引合は望み薄
古米拂下と

紐育糖況

【ニューヨーク二十七日發本社特電】

目標は消費大衆に 安い砂糖を供給
臺灣糖業眞の發展は之から
大成は官民一致の協力に待つ
大日本製糖常務取締役　藤山愛一郎氏談

二月十一日來臺日糖新高兩社の製糖工場並に蔗園を視察し關係方面に挨拶をすまして二十七日來北した日糖常務藤山愛一郎氏は一日出帆大和丸にて歸京の途に就く旨だが往訪の記者に次の如く視察の感想を語る

獨自の研究努力による

他作物との經濟關係を

糖業者としては

關税の保護なしに獨り

大衆にも安い砂糖を

聯合會の使命

臺北州水產會總會
魚市場、無線電信電話其他の積極豫算可決

臺北州水產會の通常總會は廿八日午前十時から州廳會議室において開催された

丸糯の餘力廿萬袋
産地は手堅い

鳳梨共販の業績漸く好轉
當局へ挨拶

爪哇糖大減產
一九三四年は三十五萬噸
我が新糖十二圓臺に躍進

【大阪二十八日發本社特電】爪哇政府は糖業維持策として一九三三年度の產糖高を...

爪哇と玖馬の本年度產糖

【大阪二十八日發本社特電】爪哇に於ては本年度產糖高四百四十五萬噸に對し一九三四年度は政府側は二十七萬噸に減産...

大成火災總會
取締役となる
赤司、安保兩氏

過燐酸並に配合肥料販賣調

【大阪二十八日發本社特電】人造肥料聯合會調査による昨年中の過燐酸並に配合肥料の生產販賣高左の如し

春肥需要推測

【大阪二十八日發本社特電】春肥に對する需要は最近の傾向から推測して約二割方の減退を豫想されてゐる

稻江信用の商業夜學會
四月一日より開設

稻江信用組合は從來毎年の利益金中より一千圓を支出して社會部を設け組合員の教育資金の貸出を行つて居るが今般更に剩餘金中より三千圓を支出して組合事務所樓上を會場に充て商業夜學會を開設することに決し三月六日產業組合記念日を期し...

ベーカー氏辭任

【ニューヨーク二十七日發】ナショナル・シチー銀行の姉妹社シチー會社長ベーカー氏が辭任した

ハル氏リ大使と會談

【ワシントン二十七日發電通】次期國務長官コーデル・ハル氏は二十七日駐米英大使リンゼー氏と會談した

上海金票引安

【上海二十八日發電通】本日の上海金票市況は七百七十四兩二分と九兩八分と引けた

米國へ肥料輸出

【大阪二十八日發本社特電】昭和肥料は三井物產及び鈴木商店の手で昨年十一、二月に我石灰窒素約三千噸を米國西海岸のロサンゼルス及び東海岸のチャアルストンに初輸出したが...

商況（二十八日）

米況

臺中米價（二十八日）

臺米現物相場

基隆在庫米

正米市場

高雄在庫米

正米市況

堂島前場先限主なる手筋

堂島前場先限兩建控除主なる手振

堂島兩建控除俟合

堂島米況前場

堂島雜觀

東西南北

株式

大阪短期

東京短期

東京銀行實株

紐育株式

東京株況前場

砂糖

絲況

公債

棉花

銀塊

穀肥

シカゴ小麥

神戶豆粕

大連特產

期米
絕對誠實、計算迅速
證據金前納紹介ヲ要セズ
新規取引希望ノ方御照會ヲ乞フ
米況及營業案內贈呈
大阪堂島米穀取引所一般取引員
白羽克己商店

滿洲問題に對する歐米の輿論

鶴見祐輔

昨年一月バンクーバーに於いて……からボストン等で滿洲問題について……で諸國歴遊したが、私たが嘗て……時で問いて見たのでこの事件を米國民に理解してもらふのは易いと考へた……だつた。上海事變がおこつた時も、始めは日本の水兵が上海に上陸した當時はいまだ日本に對する好意が見えてゐてニューヨーク・タイムス等も同情的な記事をのせた。統一を缺めた支那に對する日本の仕事は世界のための事業だと……したからである。所が數日經るうちに輿論は俄然反對となり排日的、反日的空氣に一變して地震以外にあまり大きな地位を占めた事のない日本がその行動の一々について大々的に報道され始めていいにしろ惡いにしろ注目の焦點となつた。新聞だけではなくラヂオ、映畫等凡ゆる手段と方法を盡して日本に對する反感を示したのであるが、それは

（一）日本政府の戰地保護の聲明を既ひ軍事的行動だと考へ……ある……

（二）歐洲大戰中ドイツがベルギーに對してなしたと同一の侵略的行動で日本帝國主義の一發を露したものと見たからであり、排日運動を支那民衆から除去する……のが米國民の正義感としてなされねばならぬ義務とまで考へてゐた……日の議者が手のうらをかへした様に態度を變へたこともこれより理由出來る。かうした反日的空氣の……るつ……の中から歐洲側が……、日本品不買同盟の聲があがつた。

不思議なことは今まで歐洲に反日的であつたヘースト系新聞が日本を謳歌する樣な態度を示したことで、これは日本の行動は世界を支配し大きな勢力を持ち得るものは實力のみであるとした主張を如實に示すもので、米國も平和的……的な態度を捨てなければならぬといふのである。

かくして險惡な對日的輿論が反日となり、排日論者は輿論をさめたかたちとなつたが、リンバーグ愛兒の行方不明事件が新聞紙上から滿洲問題を何もすべて吹きとばして日本に取つては又とない幸運となつた。だからこの犯人は日本人だと冗談する皮肉やがあつた位である。

しかし一方スチムソンの日本に對する强硬な態度は感情的でもなく興論的でもなく工業品の市場を求める米國の傳統的政策を具現せるものであるから半面は我々日本人も目覚めねばならぬ。民主黨のルーズベルトが大統領に就任しても不景氣對策、農村對策、國際問題、戰債問題、ソヴエート・ロシヤの承認を控へて解決を少しでも誤て直さなければならぬ事情、この滿洲問題に對して……

ロシヤは重工業について、アメリカに追ひつく事を目標としてゐるので絶對に他と事をかまへる事なく、滿洲事變に對しても無干渉政策は決まらず、變化を見ないであらうと思ふ。

であらう。英國では自由黨勞働黨が國際聯盟を支持して行かねばならぬ立場から日本に絶對反對であるが議會中心勢力を占める保守黨には

一、日英同盟當時には支那を中心とする紛爭はなかつたことから日英同盟は再び結ぶ必要がある

二、英國が東洋に持つ權益は印度と支那を中心とする現實的なもので、日英兩國が現在以上親密にならねばならぬのはアメリカに對抗を得ふためのみである

三、更に進んで日本に對して米國の意見が定らない時、アメリカと手を切つてまで日本へ親密に出來ない

と三種の意見があるが、いづれにしても日本の行動は自衛權以内のものであるか財政上日本はいつまで戰爭が續くか等疑問をたち得ない有樣である。

今日の日本は世界の日本であり日本國民は世界の日本國民であることを自覺して、世界は如何に我我を眺めるかをもつと冷靜に考へて見る必要がある。

日本と脱退の是非（下）

聯盟規約上よりの見解

臺北帝大政治科　井上正弘

（四）聯盟脱退

聯盟規約第一條第三項には次の如く規定する、即ち「聯盟國は二年の豫告を以て聯盟を脱退することを得、但し脱退の時迄に其一切の國際上及本規約上の義務は履行せられたることを要す」と、卽ち脱退には二年の豫告を要し、豫告後二年間は依然聯盟國としての一切の權利と義務とを有する、而して脱退の時までには一切の國際上及聯盟規約上の義務が履行せられたることを要するのであつて斯る條件を付するに至つたのは如何なる國家も戰に其の約束を破れることの結果を招れんが爲めに脱退することを得ざらしむるに在るのである。聯盟となるのは規約第十五條に依る理事會の報告書採擇後三ヶ月を經過するまでは脱退の效果を生ぜざるか、又は完了後三ヶ月を經過するに至らざる場合に於ても、理事會報告採擇後二年を經たる場合に於ても、豫告後二年を經過したる場合に於ても、……聯盟の各國の場合に於て何等定めて無く、其の……或は何等付き報告せねばならぬものとなされてゐる。脱退豫告後も聯盟上は代表者を送る權利義務を有するも事實上代表者を送らざるも妨げなく、之等の出席なきも聯盟機關の決議は有效と認められる。

×　×

脱退豫告後二年を經過し其效力を發生する時は脱退國は最早代表を總會及び理事會に派遣し得ざるは云ふまでもない、然も尚聯盟に對する關係が絶對的に斷絶するには非ずして、聯盟は脱退國に對し規約第十一條に依る國際の平和を擁護する爲めに適當且有效と認むる措置を行ひ得べく、更に若し脱退せざりしならば理事會に於て其代表者の一票を以て、又會一致の議決を要する所のそして自己に有害なる強制的なる措置即ち例へば經濟封鎖の如き行動を聯盟が取るに至るのである、故に脱退を決行するには是等による拘束を受くるも之を決行せざるべからざる必要あるに非ざれば却て不利益なりと云はねばならない

（五）聯盟脱退と委任統治制度

聯盟脱退に因り當然委任統治地域を返還せざる可からざるや否や、誰が何者が委任統治地域に就て領土權を有するやによりて決定せらるるのである。是に關しては主として左の三說が行はれる

×　×

（一）主たる同盟及聯合國主權說は戰爭前海外屬地に屬する一切の權利及權限はヴエルサイユ條約第百十九條に依り主たる同盟及聯合國卽ち世界大戰の際の聯合軍側の五强國の爲めに拋棄されたのであり、故に主たる同盟及聯合國が其主權を取得し從つて或國を受任國として施政を行はしむるとせば夫等の國に附託されたのであり、……及聯合國なりとなすのである

×　×

（二）聯盟主權說は聯盟規約第二十二條第二項に於ける受任國は聯盟に代り又は其名に於て施政を行ふべきものとなす語句よりして代り又は其名に於てとは卽ち聯盟に主權を認めたるに外ならぬとなすのである

（三）受任國說は受任國が委任統治地域に於て、自國領土の構成部分として其國法の下に施政を行ふべき事が明認されたるを根據とするのである（以上の説合はC式委任統治地域たる南洋群島に關するものである）（今何程の學者が右諸說の何れを主張するやを外國に就てのみ手許にある資料により調べて見るならば第一說は三、第二說は四、第三說は六、第一第二混合說は一、第二第三混合說は四、委任地域人民說一となつてゐる）

×　×

今、右諸說中何れを以て正當なりやの理論的分析は甚だ興味あるも甚だしく繁雜に至るを以て暫らく之を避け、此處に於ては第一說たる主たる同盟及聯合國主權說の正當なる所以を簡單に說述する

委任制度に關し其四條者たる國際聯盟、主たる同盟及聯合國並に受任國が相一致して明確し、如何なる國際法廷も之を無視し得ざる所の委任制度に關する上の公正的解釋とも云ふべきものがあるのである、其は卽ちC式委任統治に關する委任條件を定めたる委任條項の前文である、今其重要なる點を拔き出すれば

國際聯盟は

……ドイツ國は太平洋赤道以北に位する諸群島を包含する其海外屬地に關する一切の權利を主たる同盟及聯合國の爲に拋棄したるに因り

主タル同盟及聯合國は

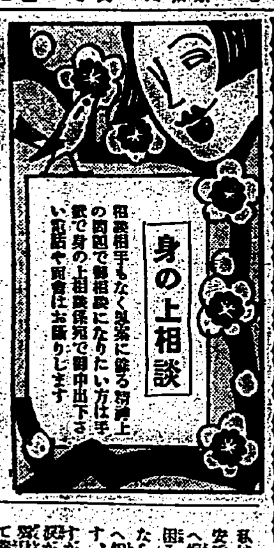
……前記諸島の施政を行ふの委任を日本國皇帝陛下に付與することに一致し……

日本國皇帝陛下は前記諸島に關する委任を受諾するに決し且左記の規定に準據し國際聯盟に代り該委任を實行し……以下略

×　×

右前文により明なる如く委任統治地域の主權は主たる同盟及聯合國に在ることを察々と聲明したるものと見るべく、最後の國際聯盟に代り云々の一節を以て全文に關る精神を左右せんとするは不可なりと云はねばならぬ、況んや聯盟は規約上の行動に於て人格を有するを得ざるものなるを考ふるに於て然りとする

上述の如く國際聯盟が委任地域に就き領土權を有せざるを以つて聯盟加入國は聯盟を脱退すると否とに拘らず、聯盟によりて委任を解除せらるる事なく、縱令日本が聯盟を脱退するも、委任統治地域を手離すの理由は少しも見出し得ないのである、然し乍ら聯盟脱退の有無に關係なく聯盟が其一方的意思にて委任を解除する事可能なりとの說が歐米の學者に於て屢々唱へられ、實際上に於て有力なることは忘れてはならぬ事である（終）



身の上相談

相談相手もなく煩悶に惱む方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい。電話や面會はお斷りします。

巡査に誘惑暴行の上脅迫される

私は若い女性を卒業した本島人娘であります。學校を出てから更に〇〇〇へ入つたが途中私の周りの派出所に勤務してゐる某青年巡査に誘惑され遂に関係をやめました。其後右の巡査は毎日私の家へ出入し私の親へ取り遊んだりしました。私は何回もとめましたが彼は文明の今日では恋文へないと言つてゐました。私の兩親も巡査の威勢を恐れて一言も言ひません、丁度昨年彼の家が結婚式を擧げる月で炊事が出來ないから私に炊事をやつて下さいと言ひました。初めは斷りましたが何回も頼んで來たので彼へ行つて毎月炊事をしました。私が彼の家に泊つた夜彼は恐んで私の寝てゐる間に暴行を働きました。私は非常に心配し戀明家へ歸りたいと申しましたが色々の甘言で引きとめましたので私も右の事を兩親にも告げずにゐました。其後私が家に歸つてからも彼は平氣で出入し或時は派出所へ私を呼び出したりしました。近頃鉢人があり私の結婚の話が持つて來ましたが私は結婚後の事を心配し毎日不安で困ります。彼にも自分は他へ嫁に行くからもう家へ來ては困ると申しますとお前が嫁にゆくなら僕はお前の過去の事を相手へ知らせてやると私を脅かします。兩親は早く嫁に行けと申ますが、前記の事を思ふと心配でなりません。私は一生獨身生活すべきか、又は分戸して獨身生活すべきか、或は結婚して宜しいでせうか、私を助ける途を御教へ下さい（悩める女）

進んで誘惑に陷つた弱點もある

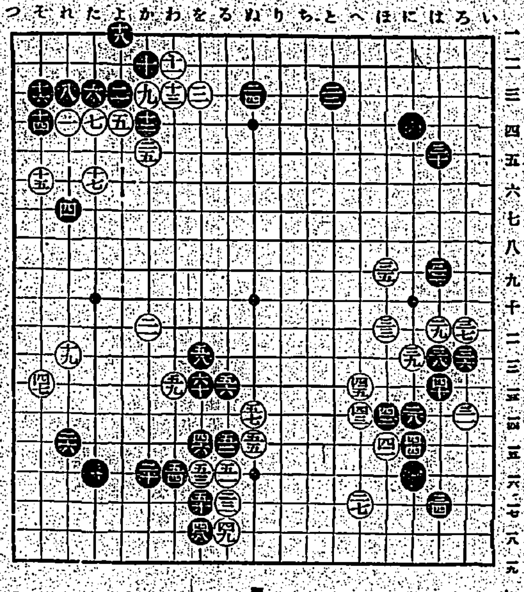
始めから誘惑するといふ事が分つてゐながら何故これを防ぐ事をしなかつたのです。殊に意思が薄弱ではありませんか貴女まで來なしてゐるあなたが其位の意思は持つて居べき筈です。夫にしても貴女に不良な巡査へ申すべきで貴女を犯し一人の女性の一生を滅茶々々にしたもの、當然嚴しい社會の制裁を受けずには濟みますまい。要が脇月で炊事の手傳ひといふのも、あなたを誘惑する口實だつたのでせう。あなたが左樣な危險な者の宿舍に不注意で泊りにしてゐたといふ事も意識では容と我慢ができません、ある點であなたは進んで彼の誘惑に陷つたとも申しません。それだけあなた自身の責任もあると思ひます。然し過去の事は仕方がありませんから之から生れ變つた氣で明るい道を進む樣に精神上の修養や訓練を一生懸命におどしに來たら反對に警察へ行つて訴へをするが宜いかと思ひます。身の程を知らない不埒者です。兄になたは過去の過ちを清算する積りで行ひを慎み自分の周りは少し遠方の親戚でも行つて心を落ちつける樣にしたら如何です。結婚や將來の事はする必要はない。勿論良縁があれば嫁ぐべきですが今暫くといふ事はよした方が宜いと思ひます（係）

井上六段歡迎棋戰

【第一局の二】

六段　井上孝平氏

三子　初段　矢野近義氏



自一 ろの十四	三 ほの十一	五 ろの十二	七 にの十一	九 ほの十二	十一 ろの十三
十三 はの十二	十五 へのの十四	十七 のの十三	十九 ぬの十二	二十一 ろの十二	二十三 へのの十四
二十五 のの十三	二十七 そのの十八	二十九 ゐのの十三	三十一 ぬのの十四	三十三 わの十五	三十五 わの十六
三十七 わの十三	三十九 はのの十二	四十一 ちの十七	四十三 はの十一	四十五 にの十二	四十七 ろの十三
四十九 をの十四	五十一 はの十五	五十三 のの十五	五十五 をの十八	五十七 をの十七	五十九 わの十六

動脈硬化と高血壓

四十歳頃から多くかゝる 腦溢血・卒中・中風ー豫防と治療

世の中には恐るべき病もいろいろあるけれども、動脈硬化症だけは、誰も四十歳頃から罹らぬ人は一人もない。年々進行した人が内臓、腎臓、骨、其他、血管を老衰しさせ、脳溢血、卒中、中風等の恐ろしい病を誘發する危險もあるが、此の動脈硬化症に之れを豫防し之れを回復することの出來る方法である。然らば之れを防止し回復するには何うすればよいか？其の原因を除くことが最も合理的な根本療法である。

血管がナゼ硬化する？

人間は年を取るに從ひ、血液の中に、血液中の老廢物たる尿酸や膽固醇や、尿酸系毒などの不純な有毒物が蓄積して血管壁を傷つけ、このため血管壁に硬化付いて血行の路を狹め、又血管の壁を厚くし脆くなって弱くなるので……

人參の在住で歳三百

防止し回復して

四十歳後の生活を安全地帯に導き長壽成功を致するには、先づ血液を淨化し血管を新しく柔軟にし血行をよくして血管の弱い所を補修して新陳代謝的に血管組織を若返らせなくてはならぬ。かくなれば全身の毛細血管の末端まで健康な血液の流れが清らかになるから、老衰も伸びる。

心身共に老朽しない

……

實驗者の好評集中しつつ

……

平生強健を誇つて居ても

……

是非一度は服用する必要のある人は

……

新刊紹介

△塔影（二月號）口繪原色版に……

墓なかだち

求職一件一回　其他一回

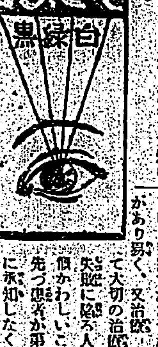
◎そこひ目

長引く眼病は油斷ならぬ　早く氣付いた人が仕合せ

内障眼の治療に就て

一時的のハヤリ目

……



十五夜の明月

……

如何なる性質の眼病

……

經濟的に

……

具體的に

……

初めの内何うして知れる？

……

脊骨は身體の柱！脊髓病は

運動神經・知覺神經に異狀

脊骨曲り、脊骨突出、骨クサリ、化膿、腰、背筋、肘、膝、關節の痛み、手足シビレ、足腰引つり

……

飛行機を飛ばして 實際の戰況を放送 三月三日、關東軍が

【奉天二十八日發電通】關東軍は三月三日戰況を放送することとなつた、その方法は飛行機を戰線に飛ばし實際の戰況をマイクを通じ全國に放送せしむる筈で午後一時半より奉天中繼で放送される

陸軍記念日 盛大な行事

來る三月十日の陸軍記念日記念行事につき臺北市役所では二十八日午後二時から樺山小學校講堂に軍部、總督府、州、在郷軍人會、青年團其他の委員參集し、市から西澤市尹、川添助役等出席、種々協議の結果當日の行事は左の通り盛大に擧行することに決定した

講演 九日午後七時より樺山小學校講堂に於て講演會を開催し(婦人を含む)終了後軍歌の合唱をなす、講演者は師團司令部より一名依頼す

演習 三月一日から同九日まで市民に對し防空思想の普及徹底を計るため左の印刷物を配付する

一、非常變災時に於ける市民一般の心得

二、防空心得

右實行に關し市民は自衛團其他の防護團を組織し軍部より指導を受く

三月十日前八時より左記規定により防空演習を實施する

想定

一、敵國航空隊の襲擊近し我が軍隊の主力は某方面に出動し其の一部は臺北市の警備に任じ特に防空に對し實施する所あり

二、市當事者は此の非常時に際り防空自衛團の結成を提唱する左記要旨のパンフレットを配布し防空自衛團の結成を提唱すると共に非常、變災時に於ける市民一般の心得及び防空心得を配布す

防空自衛團の結成に就き市民諸君に告ぐ

そら敵國航空隊の襲擊近し臺北市は今正に恐るしき侵略の脅威を受けんとしてゐる! 軍隊は勿論防衛の爲め戰つて呉れる然し乍ら市民自らは其の際何うしたらよいか 今此に防空自衛團を組織し自ら都市防空に任せんとす、あらゆる市民諸君が都市防空に參加し「我等の空は我等で守る」の意氣を發揮せられんことを望む

演習參加規定

自衛團は左記に依り臺北市役所(兵事係)に申込み市役所は之を取纏め守備隊司令部に通牒するものとす

一、自衛團は在郷軍人會、學生隊、青年團、青年訓練所其他參加を希望する團體を以て組織す

二、本團體は軍部、警察、消防官署と協調し其の指導に依り三月十日早朝より概ね十時に至る間左の行事を實す

警戒、防空監視、對空射擊、防毒、交通整理、情報傳達

三、警備地區を在郷軍人分會の管區たる城內、城西、城北、城南の四地に分ち各地區に自衛團及軍隊の一部を配備し前項の動作を實演す

四、申込は三月五日迄とす

五、中等學校以上は參加人員及中隊數、在郷軍人にありては參加人員を報告

六、其他にありては凡て團體を組織し申込むものにして其の人員兵別を明にすべし

七、團體は活動に便なる服裝とし武器を携行しあらざる團體は特に示すもの外携杖(ステッキ)を携行するものとす

同十時からは隊伍行進、終り、本

全市の音樂團が 勇壯な市內行進

防空演習も大規模に 夜は映畫と花火打揚

四州隊除隊部を先頭に三線道路上に集合し本町通を總督府前に行進し同所にて分列式を行ひ更に同所に於て解散(萬歲三唱の上解散)

祝賀 正午臺北俱樂部に於て官民合同の祝賀會

樂隊行進 十日午後二時から市內の樂隊を行進する

映畫 十日午後七時から新公園に於て映畫を公開す、同夜七時より同十時に至る間陸軍記念日夜間花火を打揚ぐ

共產黨議員に對し 果然大彈壓を開始

百餘名の逮捕命令

【伯林二十八日發聯合】獨逸國粹社會黨政府は國會議事堂の出火を機に果然共產黨議員の大彈壓を開始しプロシヤ內相ゲーリング氏は二十八日早曉警察當局に現國會に百餘の議席を占める共產黨議員全部の逮捕を命じた

全國的內亂釀成の 策動指令發見さる

共產黨本部に手入の結果

【ベルリン二十七日發電通】ドイツ議院失火事件に關聯しプロシャ內相ゲーリング氏は放火を共產黨員の仕業と看做し、共產黨下院議員全部の檢束を命ずると共に黨員の活動禁止を命じ、全共產黨新聞を向ふ四週間、社會民主黨系新聞を二週間發行停止した、右は二十四日共產黨本部リープクネヒト會館手入の結果二十八日から全ドイツに亘り共產黨恐怖政治の陰謀と同時に全國的內亂釀成の策動指令が發見されたためである

手入の結果、各官廳、發電所等に放火の陰謀計畫指令を押收された、ドイツ國會議事堂放火はその烽火であり、二十八日午後四時を期し一齊にベルリン市を中心に各主要都市に大規模の暴動、恐怖時代を現出せんとした事實發覺、議事堂放火犯人として二名の共產黨下院議員に對し逮捕狀が發せられた

內務省から― コムミユニケ

【ベルリン二十八日發電通】プロシア聯邦內務省は左の如きコムミユニケを公表した 共產黨本部リープクネヒト會館……

懸案の製鐵合同案 上程されて緊張す

廿八日の衆議院本會議

【東京二十八日發電通】二十八日の衆議院本會議は懸案の製鐵合同法案、選擧法改正法案が上程されるので議院は可なりの緊張を示してゐるが、國民大衆は熱河征戰に關心を奪はれたものか傍聽席は閑散であつた、午後一時二十分開會日程に入り所謂懸案の製鐵合同案たる

一、日本製鐵株式會社法案(政府提出)

一、製鐵事業獎勵法中改正法律案(同上)

を一括上程、中島商相より提案理由の說明あつて質問に入り

田尻生五氏(政友)登壇

一、もつと官民各の特質を研究の上何れにか徹底して合同した方がよくはないか

一、今回の合同より除外される十二社以外に對し如何なる方針を執るや

一、滿洲帝國に關する新資源委員會の組織に就き……如何なる方針を執るか

一、滿洲の鐵山、本溪湖等の製鐵業との關係如何に關する方針如何

一、八幡製鐵所關係從業員三萬の處置を誤れば大問題

商相

一、八幡製鐵所は現在相當成績を擧げてゐるが財政狀態から見れば……此際合同をなすが適當な策と認めたのである

一、滿洲の製鐵業との關係に就ては妥當なる方策を執るつもりである

一、製鐵所の從業員の待遇條件は變へぬ

と答へ、次で

田島勝太郎氏(民政)

一、八幡製鐵所の試驗研究機關としての機能は民營に依り失はれぬや

一、資金關係が合同の一理由となつてゐるが、公債發行額を徹底せばその心配はあるまい、寧ろ國營を推しての方がよくはないか

一、製鐵所官吏を如何に扱ふか

商相

一、製鐵業を統制發展せしめるにはこの際官民合同に進むを適當と思推する

荒木陸相 ……その可能性も認めたので本案に賛意を表した

風見章氏(國同)合同の結果中小商工業者の救濟に如何なる對策ありや

商相 本案は今日の資本主義經濟組織に於ける最も進歩したものと思ふ、價格に對しては最も嚴正を期する

龜井貫一郎氏(社大)

一、製鐵業の如き獨占的事業は社會化の必要を認めぬか

二、社會化するなら國營を適當と認めぬか

三、今日實際上國營の可能性ありと思ふが如何

四、新合同社の金融は如何に

五、會社設立に本案で充分か

等十項目に亘り質問し……

午後五時三十四分散會

學生生徒の 議會傍聽を

坂本氏が問題視 貴族院本會議

【東京二十八日發電通】二十八日の貴族院本會議は午前十時二十五分開會日程に入り

一、船舶安全法案

一、船舶積量測度法中改正法律案

以上二案を一括議題に供し、南郷遞相より提案理由の說明あり

一、地租法中改正法律案

三浦新七氏(研究會)……

阪本釤之助氏(同和)……學生生徒の傍聽……

南遞相 ……

郵船基隆支店長を 恐喝して仕損ず

時節柄恐喝の理由を重大視 二犯人を捕へて嚴重取調べ

【基隆電話】基隆署司法係では一週間前から清水刑事主任以下各刑事が何事か緊張して各方面に飛び……二十八日午後四時頃に至り內地人男二名を引致し同夜深更に至るまで第一回の取調を……

持參せよ

一千圓出せ 密告すれば鏖殺

二回も來た脅迫狀

【基隆電話】郵船基隆支店長松本氏……夫人宛……

待構へてゐた同支店……

臺鮮米に就ては 對策を講ぜよ

附帶決議を附して 米穀統制案は採決

【東京二十八日發電通】米穀統制法案は二十八日の委員會で審議を打切り三日午後一時からの委員會で左の附帶決議を附し原案に決した

臺鮮米に就ては本法案の目的を以て更に徹底的對策の方法を講ずべし

新制度實施 十一月から

下院米穀委員會

【東京二十八日發電通】衆議院米穀統制法案外一件委員會は二十八日午前十時四十分開會

八田宗吉氏(政)……

夜間武道稽古日を 三晩に擴張

扶桑丸入港

二十八日基隆入港扶桑丸は……

家庭の不和から 親子三人心中

發見されて救はる

臺北市下奎府町四の十三番地……

朝鮮臺灣の 敎育令改正案

樞府委員會可決

【東京二十八日發電通】……

ショー翁が 別府を見物

日本入り最初の おしやべり二十分

【別府二十八日發電通】黄金の巨船ブリテン號は昨夜九時港外に到着……

イ・ン・チ・キ博に 引かかつた 大工さんたち

總督府で眞相をきき 喫驚して引揚げる

東京市城東區砂町の……

永井女史の 最後の獨唱會

三月三日基隆で

臺北市の青訓 查閱終る

臺北市の青年訓練所第一回查閱は二月二十五日から……

溥儀執政が 慶祝の言葉

けふ建國記念日に マイクの前に立たれて

【新京二十八日發電通】三月一日の光榮ある滿洲國建國一周年記念日に當り溥儀執政は……

流經劑を呑んで 自分も死ぬ

罪の子を宿した 美人座女給宿舍の炊事婦

臺北市表町一の一〇美人座女給宿舍の炊事婦……

星一氏に 懲役六ケ月を求刑

【東京二十八日發電通】……

西澤臺北市尹 內地へ

けふ大和丸で

脅迫狀が二回に亙つて

關屋次官敍位

例年よりも 一月早い進級

山梨大將勇退か

拳鬪選手 けふ離臺

一切のもつれを水に流して

ローターリー俱樂部週例會

自動車の 料金協定

けふから實施

鐵道敷設法案に 附帶決議

政友代議士會で

昨夜池田宏氏 が講演

世界戰爭 批判大講演會

講師 評論家 竹內……氏

三月二日の晩 午後六時より

會場 榮座

特別廣告

皮膚病 黴毒專門 醫學士 大栗……

歡喜の一夜 トーキー來る

漢文 臺灣日日新報

美國對諮問委員會 聲明不正式參加

二十七日華盛頓電。國務省將司將遞國務長官之諮問委員會協力聲明發行。所謂如左。
司將遞國務長官。對諮問委員會。保障協力。決非拘束次期大統領之政策。然羅斯福氏。想不變更此政策。協力之事。於諮問委員會。不正式參加。然必要時。美國務省。欲與委員會協力。任命代表云。

英國對日華兩國 不許輸送兵器

二十七日倫敦電通特電。察文外相。本日在下院。發表對極東不許兵器輸送之事。和大衝動。其演說要旨如左。
不論如何事情。不得使英國投入紛爭渦中。政府於本日。開輸出禁止國際商議。至國際的決定之間。暫定的將千九百三十一年之兵器輸出禁止令中表示品目兵器。對日華兩國。不許可輸出云。

學力檢定試驗 文部省大失態 問題誤配一部漏泄

二十八日京都電。文部省普通學務局內教員檢定委員會。昨年十一月九十兩日。在全國女子專門學校。舉行國文並家事學力檢定試驗。檢定委員會主事矢口屬。出張京都爲試驗官。九日京都女子高等專門學校。執行國文科試驗。矢口試驗官。在試驗場。同京都女專國文科。誤封問題之袋。而配付之。乃家事科問題。大驚將問題撤回。乃託校長。監視生徒。急歸自動車往府立女專。取國文科試驗問題二枚而歸。始行試驗。翌十日家事科試驗。矢口屬以前日誤將一部漏洩之問題。執行試驗。學校施緘口令。隱蔽其事。以至今日無端從受驗者之口。暴露顛末。夫最嚴正之學力檢定試驗。惹起此奇怪事件。乃文部省之失態。同試驗效果。不知如何認定。頗爲注目云。

沙帽山將大決戰 凌南或在指顧之間

廿八日白石嘴透門電。敵喊沙帽山。欲阻我軍進出凌源。昨日對占領沙帽山前一里占途登子之米山部隊。試爲逆襲。本日彼我兩軍之間。當大決戰。沙帽山若陷落。凌南當在指顧之間也。

葉柏壽乾溝鎭附近 敵方準備防戰

二十七日朝陽電。董福亭軍潰走兵一部。在葉柏壽(凌源東北方十里半)。欲阻日本軍進擊。就意防禦工事中。又凌源南方乾溝鎭附近。利用天險。構築堅固防禦陣地。敵似將於同方面決戰也。

沙帽山附近 砲聲殷々

二十八日白石嘴透門電。今朝來沙帽山方面。砲聲殷々。右乃欲阻止米山先遣部隊之進出。敵試行砲戰也。

關東軍○○隊 忽現勇姿

二十七日白石嘴透門電。數日前自根據地○○出發之關東軍○○隊○○輛。在大李家屯出現怪物的勇姿。使土民驚嘆。追服部部隊之後。銳行難行軍。驅敵陣地。當在一兩日中也。

董軍潰走 向凌源方面

二十七日朝陽電。退卻朝陽之董福亭百○七旅。及騎兵二十七團。向凌源而潰走。

經濟封鎖事實上不能 高橋藏相談

二十八日東京電。高橋藏相。二十七日於外國爲替管理法案委員會席上。關我聯盟脫退後財界。述所感如左。
聯盟脫退後。列國對日本封鎖經濟。双方無益。事實上不能。若金融上。欲得外國信用。以日本國債爲擔保。實不可能。非外國債不可。然此非大事。又今春開催之經濟會議。出席亦無妨。爲世界平和。我國進而出席。準備已已周云。

小林野村兩中將 一日親任海軍大將

二十八日東京電。三月一日午前十時。宮中舉親任式如左。
正四位勳二等功五級海軍中將 小林躋造
正四位勳一等功五級同 野村吉三郎
任海軍大將(各通)

臺灣教育令改正案 樞府委員會可決

廿八日東京電。朝鮮臺灣師範學校就學年限延長所關教育令中改正案。二十八日樞府委員會可決。三月八日本會議。正式決定。

佐鄉屋死刑

二十八日東京電。在東京驛。暗殺濱口元首相之佐鄉屋留雄。及其教唆者松木良勝。控訴公判。二十八日午前十一時。宣諭如左。
死刑 佐鄉屋留雄
懲役八年 松木良勝

德議院燒失

二十七日伯林電。德國議院。本日午後九時發火。十時十五分鎭火。損害不明。場內右翼派議席及元皇帝座席燒失。原因乃放火云。

立札注意 殺生石附近

臺北州基隆郡金山庄磺溪附近。有殺生石。金瓜石鑛山伊賀崎技師。誤入絕佃。被治後蘇生一節。已如前報。及本紙記事。急牽警察課長。視察實地。對危險區域。立札注意。又金山庄磺溪。似含頗有毒水質。如無川魚棲息。且旱魃期若用川水。則水稻減收三分一。於庄業上。損害不少云。

團結一致共處國難 基隆市民大會 承認宣言與決議

基隆市民大會。去二十七日午後七時。開於基隆第一小學校講堂。冷風凛冽。而內地人本島人。男婦老幼。各階級。接踵而來。約達三千餘名。會場已無入錐地。及定刻。會合同時次會衆一同。以莊嚴態度合唱君代歌後。司會長分會長河野俊雄氏。起敘開會辭如左。
因國際聯盟之猜忌。日本今也在光榮孤立之首途。吾人今後由自由立場。欲以一致團結之精神。共處國難。是以開此會也。
由是移入講演。第一番吉原多三郎氏。就「東則東西則西」之演題。次臺北井上海軍武官。就時局與我海軍之題。互一時二十分。發揮熱辯。成富要塞砲兵隊長。就「滿洲國財政現在與將來」。詳述滿洲國財政系統。許梓桑氏。就「由歷史所觀之滿洲獨立」。附述。次郵元治郎氏。就「都港市民處經濟封鎖之覺悟」。土居鶴雄氏。就時局雜感。顏國年氏。就「時局直面」。近江時五郎氏。就市民覺悟。桑原政夫氏。就其市民堅持。皆發揮熱辯。至十一時。講演完了。由共移入市民大會。河野俊雄氏。乃朗讀左之宣言決議。滿場承認。最後決議對松岡代表。及駐日聯盟公使。發慰勞。終由桑原市尹發辭。三唱帝國萬歲云。

東海岸漁業 改用落網 兼捕獲雜魚

東海岸漁業。因經濟不振。連數年賤價影響。極其不振。爲打開策。改從來小規模。爲落網漁法。兼捕獲雜魚。客年中。戶田豐馬氏。在宜蘭。裝置小規模落網。成績其佳。臺東廳東海岸。自五十乃至七十定置漁場。此供照舊撈漁法以壹間下網十數圓。而夜間不能下網。然若裝置落網。勿論晝夜。及雜漁亦以捕撈。漁撈漁法實施後。若舉佳績時。臺東。花蓮港業者。固不待論。於全島定置漁業。當開一紀元。當局並關係方面。頗多大期待之云。

蘇郡保甲路 路面擴張興工

蘇澳郡蘇澳庄蘇澳。字新城及馬賽功勞埔。猴々。各保甲道路。爲圖交通便利。擴張路面。去二十二日興工。各保甲民。奮勵苦力。日下極力進行工事。

臺南市學齡兒童 因希望入學者非常超過 市當局難于收容

臺南市自數年來。一般市民。咸知教育爲立身之本。故凡兒童之屆學齡者。競欲使其入學。以是就學之數大增。市當局有鑑及此。定自八年度。於市公學校增加五學級。然本年希望入學者。較諸昨年猶多。自發表招生後。至二十四日報名者。既達千六百十八名。照所豫定。至本月末截收。則其數更多。就中最多者。則厥惟末廣公學。至當日已有四百七十八名。次則港公學校三百八十名。明治女子公學三百三十一名。寶公學三百十名。安平公學八十九名。蓮埕公學三十名。如港公學校。一學級須收容九十名。若此不特職員英及。亦大感棘手。則於教育上。不能再行增加學級。況因經費關係。是以市教育當局。頗難於處置云。

竹州水產 總代會詳報

既報新竹州水產會第十回通常總代會。去二十七日上午十時。由郡內務部長及總代議員十六名列席。開于州會議室。定刻內藤幹事。今報告缺席者。大議長李勸業課長。指名議事錄之署名者。供說明事業概要。兼豫算編成方針。畢提議六年度經費之收支。得一同承認後。議決八年度經費之收支豫算。並同年度經費分賦之收入法制定。兼養魚池經費收支。所關諸漁業資金之貸付收支。所關諸項。畢選總代。舉州下沿海地五郡守。終選特別議員。以蘇澳庄長許三奎。并大園庄長林呈祿。通霄庄長陳儀琛三氏。其外三氏則由李課長指名選任。會長一名之選舉。推薦郡內務部長。方閉散會。

時評

平津戰略。兩當事國憂之。聯盟其他亦憂之。張學良君。所繫特大。能捨己救民與。或卅爲我首到底賊民歟。
○
中國敗兵。走時恣意掠奪。久成慣例。熱河平津。或再見之。則天下事。有出人意外者。國府及華北將帥。好綢繆之。
○
所謂戰者。今古不同。古只恃將持兵。今則恃國持民。即恃兆民精神。奈國物質。然孤立無援。亦非萬全之策也。
○
今天下主戰論者。或主己實力。或徒恃外援。得一失一。未爲盡善。遠言最難。唯和爲貴。蔣馮段李諸人。所見何如。
○
歐美人士。最近頗評兩國爭端。在中國內政。其中不中。有心華人。雖能知之。奈何謂偉人者。多未猛省何々瀨。

澎廳農會總會

澎湖廳農會。總會。去二十七日午前十時。開于廳會堂。淺野庶務課長。就議長席。附議八年度經費收支豫算及事業經營方法。至滿場一致贊成。大承認六年度經費收支決算。至下午散會。

爲蘇澳築港問題 及水產業獎勵金等 郡守庄長等聯袂訪當局要路

甲木郡守。蘇澳郡守。及小辻宇吉庄長。遠藤眞清郵便局長。村上大一郎。並爲蘇澳築港問題。及水產業獎勵金。炭酸水諸問題。去二十八日。一行四名。往來基隆。求港司令官諒解。並抵北訪問州水產合々長。援訪利川。及向中岡金。擴張利川。及向中湖州知事陳情炭酸水歸蘇澳庄役場經營。據聞水產獎勵金。年有寄附。蘇澳庄役場二千四百圓。南方澳漁港水產代獎勵金。場二千四百圓。與南澳庄役場。以此觀之。無奈何異。故一般庄民。議論沸騰。絕對反對。決議獎勵金。分配川內魚市場創設擴張云。

藥師如來開眼式

臺北市陳天來。許松英。陳茂通三氏。捐金三百圓。向名古屋購製藥師如來佛像。茲已到臺。奉祀於圓山臨濟寺。同寺將於三月一日午前十時。舉開山祭典後。藥師如來開眼式。一日乃恭送於高雄。奉祀於同地佛教慈愛醫院云。

各學校卒業式

臺北一中。及新竹中學校。訂三月一日上午。舉卒業證書授與式。又新竹高女。則訂三月十五日午前十時。舉第六回卒業證書授與式。

實施調查 快官一帶水害 講究對策

臺中州彰化街快官田中央大竹方面。年來稍遇大雨。即水勢泛濫。處々交通杜絕。殊如公學兒童之通學。頗感危險。其原因雖下流漸淺。排水不良。然最重大關係。乃大肚溪上流南投郡下茄荖護岸未成所致。故該部落住民。頻向街庄役場陳願。恰値目前彰化街長李崇禮氏。因欲出席產業組合總會。特於前一日出府。將上記顛末。對當局陳情。

本島籌建米倉百處 九百萬圓五年計畫

督府關於臺灣米。欲與中央之米穀統制問題協力。以副統制趣旨。增進島內生產者利益。討究後決定以豫算九百萬圓。自明年度起。在五年間計畫。於島內適宜地點。欲建米倉百處。現正與財務局折衝云。

淡水中學 招新生百名

私立淡水中學。現在生徒二百餘名。寄宿生百七八十名。四月欲再募集一年新入生約百名。二三四年學年若干名。按四月十五日。在本校及臺東。玉里。花蓮港。宜蘭。桃園。新竹。大甲各處禮拜堂。舉行入學試驗。十九日成績發表。廿二日午前九時舉入學式。希望入學者。可向該校請求。願書用紙等。添付學校成績證明書及受驗料金二圓。提出同校。該校雖不經文部省認定。若修業三年。成績相當者。得該校紹介於京都同志社。編入中學四年。畢業兩年間。便得中學資格。該校特長。乃英語音樂兩科。而一般中學之弊劍軍事教練諸科不教授。生徒英語力務於他中學。而國語力則不能及也云。

基隆乘合車 誤觸少年 生命危篤

基隆自動車會社。乘合車七七一號。由運轉手萘東町人吉永義照。年二十。操縱駛向仙洞方面。至明治町日東商船組店前。誤觸及同町人山榮吉長男司郎。年六。頭部負傷。昏于人事不省。即舁往基隆醫院治療。生命危篤云。

費消遊興 山陽洗濯店 典當顧客衣服

基隆署平野。李兩刑事。頃聞市內高砂町。山陽洗濯店。紛失顧客衣服。搜索結局。知該店主黃金東。年二十一。將顧客託洗之衣服典當。費消于遊興費。即捕黃嚴究結局。知被害者。內地人酒場女給。及鐵道部獨身者。凡二十二件。金額不少。然被害者僅以衣服紛失。多不報出。故取調甚難。希紛失者。至急具情稟報于當局云。

女爲尋父 寄搜查願 於基隆署

日前有一女子。爲欲尋父。向基隆署人事係。寄到搜查願。

斗六商工會及街民 爲迎媽祖兩派對立 街當局調停無效

臺南州斗六郡斗六街商工會。爲商工業振興策。訂來三月七日。舉斗六媽祖行列。而街一部有志。欲期一層熱鬧。計畫照例年併迎四港及北港兩媽祖。訂來十一、十二、十三、三日間。同庄舉行々列。以是媽祖祭典。分爲二派對立。街當局。召斡旋妥協。去二十七日午後一時。集兩派代表人物。在街役場。協妥協議。議論百出。至午後四時半。並不發見妥協點。遂歸無效云。

金塊密輸出事件 廿八日控訴判決 不沒收利益金且輕刑

既報客年六月至九月間。臺北州下金塊密輸出事件。爲違反昭和六年十二月府令第六十七號。被告三十五名控訴判決。去二十八日午前十時。於臺北地方法院開廷。由渡邊裁判長判決如左。重犯者外。殆俱受執行猶豫恩典。又重犯者。亦比第一審檢察官求刑較輕。

懲役六月 倪森銓
同 五月 魏清建
同 三月 魏天江
同 四月 賴水塗
同 三月 林清枝
但四年間執行猶豫
同 四月 李 爲
同 四月 李水泉
同 四月 何添丁
但四年間執行猶豫
同 三月 朱 祿
同 陳天江
同 林溪圳
同 陳福山
同 陳得勝
同 合金卒
同 倪水足
同 鄭謎遙
同 林沙雲
同 陳番婆
同 辛 松
同 吳炳煌
同 鄭文煌
四年間執行猶豫
同 二月 李永火
同 陳開來
同 何石成
罰金二百圓 陳永塗
同 許 盛
同 李兩成
同 百八十圓 張友珪
同 百五十圓 張 傑
同 陳金川

右罰金刑。若不能完納時。則一日換算二圓。留置于勞役場。次對執行猶豫者。並言不沒收其利益金。同十時四十分閉廷。被告三十五名。一聞利益金免沒收及刑期輕刑。皆非常喜悅云。

漁業潛水中 心臟麻痺

東石郡東石庄型厝寮九二番地蔡茶之長男蔡棠。年二十四。去二十七日午前二時。在東石港西北方。相去約四里地點。從事漁業潛水中。突起心臟麻痺。溺死海中。由同伴漁夫。報于當地警官。屍體檢視後。交其遺族收埋云。

淡水港 浮起情死體

淡水郡淡水街興化庄字洲子尾海岸。去二十七日午前十時。浮起男女情死體。由警官檢證。被發見撈起。判明男係同街九坎人。林勿受。街永吉人。駱興。年二十四。女即同安家人。領回埋葬。原因係合恣情死云。

大正協會 春宴總會倶開 議募新會員

既報大正協會。去二十六日下午六時。會場假大稻埕江山樓。旅今。開第十六。

惡乩童含恨 放火被拘

北斗郡二林庄竹圍子三七八番地洪紮。年二十九。死他於託稱庄中某王爺。爲乩。以迷惑庄民。居中取利。去舊曆正月十五日。適庄中某神像重修。請回過爐安座。衆庄人衆齊出排斥洪紮。言乃假藉非神出。則於同庄洪志文店內四六番地。陳法。與洪紮不出。時有同庄三獨洪紮。勿受其所迷。遂含恨意。事入熟耳。乃於去二十三日夜七時頃。到陳法厝後放火。是夜天氣寒冷。幸早發見。只燒一角。立即撲息。即由被害者陳法。報出其事於二林分室。上陳兩刑事。急到現場檢視。查出火處非道路。疑點甚多。及觀察足跡。帶被疑者洪紮當對。果然足跡無差。遂檢舉判分室審查。

永樂町店舖 徵繳入金 付工人包建

永樂町店舖建築信用購買利用組合。第一回繳入金一萬三千五百圓。合低利資金四萬圓。計五萬餘圓。然現已無資金。故欲將未購買市有地七百餘坪。茲計畫建築店舖七百七坪餘。即一階三十軒。二階三十六軒。三階四階各二軒。每坪工費按七十圓。須十二萬九千七百五十九圓。于資金三萬二千五百圓。於近日中徵收。再向勸業銀行借入三萬萬圓。一面申請低利資金十五萬圓。最近日欲將設計書案。呈示監督官廳。然後付諸工人入札云。

失去懷中金 二百六圓

嘉義郡民雄庄民雄三七三王庭鏡。去二十六日午後七時九分。搭民雄驛發之列車。至大林驛。發覺自己懷中之現金二百六圓失竊。立訴該管派出所。駐在巡查畢竟在列車中。被人剪去。或自己失落。尚屬未明。目下嚴究中云。

推車婦負傷

中壢郡楊梅庄草湳坡字埔心黃氏紛。去二十四日爲援助推車夫。自平鎭驛前推進。詳狹窄車至修理暗渠工事現場時。適逢推車夫古瑞興。欲避不及。上從列車而來。欲避不及。半身跌倒于軌道內。右足受車輾傷。終至折骨云。

火車近中港溪 觸傷赤牛

自南部出。今二十六日午後二時。到竹南驛之北行快車。進至距中港溪橋南方約二千五間地點時。有竹南庄公館子人呂某所飼赤牛一頭。闖及河岸之草。即大起狂奔。遁入線路。被機關車撞觸。負傷殆斃。因該車因此約晉三分間。乘客幸各無事云。

兄弟仇讐 兄斷弟左手 腹亦被弟傷

新營郡新營庄新營人余加再。年二十六。去二十六日下午八時。在自宅前與其弟余井。年三十二。口論後。欲至川武。重被兄折斷左手。而兄之加再。腹亦受傷。事聞於官。被水島巡查告發。去二十七日余加再。受金子警部則決拘留五天。余井處罰科二圓。以戒之云。

翰墨因緣

宜蘭仰山吟社。例會吟會。去二十七日午後一時。開於宜蘭○○○。會員多數出席。協議本年度各月例會承辦。及昭和七年度會務報告。次開擊鉢吟會。首唱西堤晚眺。七律。先唱各得詩三十餘首。詞宗由○○陳社長分贈賞品。樹川翁親於吟與旅等至鐘鳴十下。盡歡而散。

基隆

畜產總會

基隆郡畜產會。訂三月二日午前九時起。擬在同地貢寮公學校校內。欲開昭和八年度通常總會。磋議事項。一、組合通常總會。二、新年度歲入出豫算。三、前年度收支決算報告。然後由午前十時起。欲開[illegible]

基督講演

由竹山基督教會。去二十五日至二十六日。兩夜間。自七時半至八時半。在同地新築[illegible]

竹山

生蕃講話

竹山郡竹山街內。謝昌明。林文江諸氏。今回組織大方紐結製造部。[illegible]

文山

恩賜診療

臺北州下恩賜診療。前月二十八日午前九時。於新店庄警察派出所。開始診療。當日因値天氣晴朗。患者遠自里許而來。會場擁擠不開。多數激賞。

茶園檢查

新店庄役場。獎勵茶農耕設路段茶畑。以爲茶菜之根本的耕耘改良。對實行施設者。年度新設補助金四十圓。本年度依左記日程。派出技手。實地調查。
三月一日 小粗坑管內
同 二日 青潭管內
同 四日 安坑管內

北斗

武殿新築

北斗郡二林分室武德殿。去年由諸有志寄附。決定新築。目前用契額爭入札。以七千五百圓。爲彰化林木氏落札。北工事着手中。又北斗郡警察武德殿。因地址關係移轉。元寮便所之溝。街役場西右。日前亦以投票競爭入札。

嘉義

卒業式期

嘉義郡下八堵之基隆中學校。來二日午前十時起。在同校舉授與式。欲舉行第二回卒業證書授與式。總卒業生六十三名。就業開卒業生。將來希望。就實業者約十名。其他多志願上級學校。如商船。臺南商工。醫專。農專。高等々校等云。

勸誘契約

嘉義郡下之地主。於嘉義市內在住者二百二十名。土地面積達五千餘甲。因未契約。小作會。以勸誘未契約者實行契約。即定三月二日。午前十時。招集該業主。在嘉義公會堂。開懇談會。

餘罪自白

嘉義警察署中。[illegible]。西門町遊廓附近。在行竊一捕獲。訊問結果。其人爲東石郡朴子街新店庄三四個科一犯。揚清華。年二十四。寄在市內竊取水道銅管。此回被捕。餘罪逐一自白。現仍嚴重中。

詩壇

次林其英先生留別韻 [illegible]
何幸高軒到此游。一帆二[illegible]
寄情幽山川好句留題遍。
海角尋盟有鷗。
[illegible]

廣告
高產婦人科醫院